

令和 8 年 1 月 2 7 日
報 告

総務教育常任委員会資料

- 報告事項 1 福島町過疎地域持続的発展市町村計画（令和 8 年度から
令和 1 2 年度）の変更について …………… 3
- 報告事項 2 バス路線（木古内松前線）の運行維持に向けた支援について …… 2 7

企 画 課

報告事項 1

福島町過疎地域持続的発展市町村計画（令和 8 年度から令和 1 2 年度）の 変更について

1 変更の理由

町では、「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づき、地域の自立向上に向けて過疎地域における持続的な地域社会の形成および地域資源等を活用した地域活力の更なる向上を目指すことを目的として、令和 3 年度から令和 7 年度までを計画期間とする「福島町過疎地域持続的発展市町村計画」により過疎対策事業を実施しております。

このたび、現行計画が令和 7 年度をもって終了するため、計画期間及び取組内容の時点修正等を行い、令和 8 年度から令和 1 2 年度までを計画期間とする「福島町過疎地域持続的発展市町村計画」に変更するものであります。

2 変更内容

現行計画は、「平成 2 7 年国勢調査」及び「第 2 期福島町人口ビジョン・総合戦略」に基づき、基本的な事項を整理しておりましたが、この度の変更では「令和 2 年度国勢調査」及び「第 3 期福島町人口ビジョン・総合戦略」に沿った内容に修正しております。

また、各分野における取組内容については、現行計画の時点修正及び終了した事業の削除、今後予定される事業の追加など事業計画の整理を行っております。

なお、変更の内容については、次頁以降の過疎地域持続的発展市町村計画【変更】のとおりとなっております。

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 |
|--------------------------------------|---|------------------------------------|--|---|-------------------------|
| <p>1 基本的な事項 (1) 福島町の概況</p> | 2 | 19 ～ 20 | <p>福島町過疎地域持続的発展市町村計画 令和3年度～令和7年度 北海道福島町</p> <p>イ 過疎の状況 当町の人口は、昭和30年国勢調査人口13,428人をピークに減少しはじめましたが、その後、青函トンネル工事の影響を受け昭和45年から昭和50年にかけて一時的に増加したものの、トンネル工事の完成が近づくに従って人口の流出が始まり、工事完了後はトンネル工事関係者の転出が進んだことに加え、出生者数の減少等による自然減、就労を求めて町外就労先への転出などによる社会減少が続き、こうしたことによる年少人口及び生産人口の減少と相まって、高齢者人口の増加が顕著となっております。 その後も人口減少傾向は続いており、平成27年国勢調査人口は4,422人と、ピーク時の6割以下となっております。 このような状況において、当町では、トンネル工事終了後、基幹産業の振興を積極的に展開することとし、「総合計画」に基づき就業の確保、生産基盤や生活基盤等の整備を実施してまいりました。 平成3年の過疎地域の指定以降は、「過疎計画」を策定するとともに、道路、公営住宅、浄化槽整備、消防・防災設備及び地場産業の振興、子ども医療費の無料化、出産祝い金、定住促進住宅奨励事業など、社会基盤整備や子育て支援、定住環境の整備に努めてきたところであります。 また、「人口ビジョン・総合戦略」の各対策を推進することにより、人口の流出に歯止めをかける努力をしてまいりました。 しかし、早引く経済不況の影響や、少子・高齢化等社会環境が著しく変化するなど当町を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあることから、豊かな自然環境や歴史的資源、特産品などの地域資源を活用しながら、魅力あるまちづくりと地域が輝きながら発展するための諸施策の展開が必要となっております。</p> | <p>福島町過疎地域持続的発展市町村計画 令和8年度～令和12年度 北海道福島町</p> <p>イ 過疎の状況 当町の人口は、昭和30年国勢調査人口13,428人をピークに減少しはじめましたが、その後、青函トンネル工事の影響を受け昭和45年から昭和50年にかけて一時的に増加したものの、トンネル工事の完成が近づくに従って人口の流出が始まり、工事完了後はトンネル工事関係者の転出が進んだことに加え、出生者数の減少等による自然減、就労を求めて町外就労先への転出などによる社会減少が続き、こうしたことによる年少人口及び生産人口の減少と相まって、高齢者人口の増加が顕著となっております。 その後も人口減少傾向は続いており、令和2年国勢調査人口は3,794人と、ピーク時の3割以下となっております。 このような状況において、当町では、トンネル工事終了後、基幹産業の振興を積極的に展開することとし、「総合計画」に基づき就業の確保、生産基盤や生活基盤等の整備を実施してまいりました。 平成8年の過疎地域の指定以降は、「過疎計画」を策定するとともに、道路、公営住宅、浄化槽整備、消防・防災設備及び地場産業の振興、子ども医療費の無料化、出産祝い金、定住促進住宅奨励事業など、社会基盤整備や子育て支援、定住環境の整備に努めてきたところであります。 また、「人口ビジョン・総合戦略」の各対策を推進することにより、人口の流出に歯止めをかける努力をしてまいりました。 しかし、早引く経済不況の影響や、少子・高齢化等社会環境が著しく変化するなど当町を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあることから、豊かな自然環境や歴史的資源、特産品などの地域資源を活用しながら、魅力あるまちづくりと地域が輝きながら発展するための諸施策の展開が必要となっております。</p> | <p>国勢調査年の変更に伴う字句の修正</p> |
| <p>1 基本的な事項 (2) 人口及び産業の推移と動向</p> | 3 | 15 ～ 24 32 ～ 34 | <p>ア 人口の推移と動向 当町における国勢調査による人口は、昭和30年13,428人をピークとして、青函トンネル工事期における人口の増はあったものの工事終了後は減少に転じ、平成27年では4,422人と、昭和60年国勢調査人口10,159人と比較すると5,737人減少し、実に56.5%と大きな減少率となっており、今後もこの傾向は続くものと見込まれます。 年齢構成別人口の推移は、年少人口（0～14歳）は昭和60年から平成27年までの30年間で2,007人（65.8%）が減少しており、生産年齢人口（15～64歳）については、昭和60年から平成27年までの30年間で4,292人（65.7%）といずれも大幅な減少となっております。 一方で、65歳以上の高齢者人口は、昭和60年の1,291人から平成27年には1,853人増加しており、人口比率も昭和60年の12.7%から平成27年には14.9%で全道平均29.1%、全国平均の26.6%を大きく上回っており、高齢化が顕著な状況となっております。 この状況が今後も続くこと、人口減少、少子化、高齢化はさらに進展し、町民の生活や産業振興、財政運営などに悪い影響を与え、当町の存続が懸念されることとなることから、人口減少を抑制するための、対策を引き続き実施する必要があります。 特に当町は、生産年齢人口の転出が多く、また、社会減少が人口減少に大きな影響を与えている状況にあります。 人口減少を抑制する効果と考え、自然減少の抑制に向けた取り組みを進めつつも、特に社会減少の抑制に向けた取り組みを進めていくことが必要です。 【第2期福島町人口ビジョン・総合戦略】における将来の人口見通しについては、2040年（令和22年）の時点で総人口11,741人と推計されていますが、「総合計画」や「総合戦略」に基づいた、本計画の政策誘導により最低限1,700人台を維持することが重要となります。</p> | <p>ア 人口の推移と動向 当町における国勢調査による人口は、昭和30年13,428人をピークとして、青函トンネル工事期における人口の増はあったものの工事終了後は減少に転じ、令和2年では3,794人と、昭和65年国勢調査人口11,613人と比較すると7,819人減少し、実に67.3%と大きな減少率となっており、今後もこの傾向は続くものと見込まれます。 年齢構成別人口の推移は、年少人口（0～14歳）は平成2年から令和2年までの30年間で1,357人（65.6%）が減少しており、生産年齢人口（15～64歳）については、平成2年から令和2年までの30年間で3,450人（66.8%）といずれも大幅な減少となっております。 一方で、65歳以上の高齢者人口は、平成2年の1,362人から令和2年には1,852人増加しており、人口比率も昭和65年の16.8%から令和2年には21.8%と全道平均の32.2%、全国平均の28.6%を大きく上回っており、高齢化が顕著な状況となっております。 この状況が今後も続くこと、人口減少、少子化、高齢化はさらに進展し、町民の生活や産業振興、財政運営などに悪い影響を与え、当町の存続が懸念されることとなることから、人口減少を抑制するための、対策を引き続き実施する必要があります。 特に当町は、生産年齢人口の転出が多く、また、社会減少が人口減少に大きな影響を与えている状況にあります。 人口減少を抑制する効果と考え、自然減少の抑制に向けた取り組みを進めつつも、特に社会減少の抑制に向けた取り組みを進めていくことが必要です。 【第3期福島町人口ビジョン・総合戦略】における将来の人口見通しについては、2045年（令和27年）の時点で総人口11,609人と推計されていますが、「総合計画」や「総合戦略」に基づいた、本計画の政策誘導により最低限1,600人台を維持することが重要となります。</p> | <p>国勢調査年の変更に伴う字句の修正</p> |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|------------|-------|---|-------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|------|--|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|--------|-----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|---------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|----------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-----|--------|------|------|---|------|---|------|---|------|---|-----|---|-------|-----|-----|---|------|---|------|---|------|---|------|---|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-------|--|-------|--|-------|--|-------|--|------|--|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|--------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|---|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|---------|-------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|---|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|----------|-------|---|-------|------|-------|------|-------|-----|-------|------|--------|------|---|------|---|------|---|-----|---|-----|---|-------|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|------------|--|------------|--|------------|--|----|-----|----|-----|----|-----|----|-------|---|-------|-------|-------|-------|---|-------|------|-------|------|-------|------|---|-------|------|-------|------|-------|------|--|----|------------|--|------------|--|----|-----|----|-----|----|-------|---|-------|------|-----------|-------|------|-------|------|-----------|-------|------|-------|------|----------|---|---|---|------|----------|----|---|----|-----|------------------------|
| 1 基本的な事項 (2) 人口及び産業の推移と動向 | 4 | | <p>表 1-1(1)人口の推移 (国勢調査)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">昭和35年</th> <th colspan="2">昭和40年</th> <th colspan="2">平成2年</th> <th colspan="2">平成17年</th> <th colspan="2">平成22年</th> <th colspan="2">令和2年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>12,038</td> <td>4.4</td> <td>10,159</td> <td>-19.1</td> <td>8,111</td> <td>-55.4</td> <td>5,897</td> <td>-27.3</td> <td>4,422</td> <td>-25.0</td> <td>3,794</td> <td>-25.8</td> </tr> <tr> <td>0歳～14歳</td> <td>4,919</td> <td>3,425</td> <td>-30.4</td> <td>2,338</td> <td>-31.7</td> <td>1,585</td> <td>-53.7</td> <td>607</td> <td>-61.7</td> <td>228</td> <td>-48.9</td> </tr> <tr> <td>15歳～64歳</td> <td>6,432</td> <td>8,072</td> <td>25.5</td> <td>6,530</td> <td>-19.1</td> <td>5,164</td> <td>-36.0</td> <td>3,456</td> <td>-33.1</td> <td>2,238</td> <td>-35.2</td> </tr> <tr> <td>うち 15歳～29歳(a)</td> <td>2,439</td> <td>2,806</td> <td>15.0</td> <td>1,746</td> <td>-37.8</td> <td>1,106</td> <td>-60.6</td> <td>714</td> <td>-35.4</td> <td>365</td> <td>-48.9</td> </tr> <tr> <td>65歳以上(b)</td> <td>687</td> <td>1,065</td> <td>55.0</td> <td>1,291</td> <td>21.2</td> <td>1,362</td> <td>27.9</td> <td>1,834</td> <td>34.7</td> <td>1,852</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>(a)/総数</td> <td>20.3</td> <td>22.3</td> <td>—</td> <td>17.2</td> <td>—</td> <td>13.6</td> <td>—</td> <td>12.3</td> <td>—</td> <td>8.3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>若年者比率</td> <td>5.7</td> <td>8.5</td> <td>—</td> <td>12.7</td> <td>—</td> <td>16.8</td> <td>—</td> <td>31.1</td> <td>—</td> <td>41.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(b)/総数</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>高齢者比率</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 昭和35年 | | 昭和40年 | | 平成2年 | | 平成17年 | | 平成22年 | | 令和2年 | | 実数 | 増減率 | 総数 | 12,038 | 4.4 | 10,159 | -19.1 | 8,111 | -55.4 | 5,897 | -27.3 | 4,422 | -25.0 | 3,794 | -25.8 | 0歳～14歳 | 4,919 | 3,425 | -30.4 | 2,338 | -31.7 | 1,585 | -53.7 | 607 | -61.7 | 228 | -48.9 | 15歳～64歳 | 6,432 | 8,072 | 25.5 | 6,530 | -19.1 | 5,164 | -36.0 | 3,456 | -33.1 | 2,238 | -35.2 | うち 15歳～29歳(a) | 2,439 | 2,806 | 15.0 | 1,746 | -37.8 | 1,106 | -60.6 | 714 | -35.4 | 365 | -48.9 | 65歳以上(b) | 687 | 1,065 | 55.0 | 1,291 | 21.2 | 1,362 | 27.9 | 1,834 | 34.7 | 1,852 | 1.0 | (a)/総数 | 20.3 | 22.3 | — | 17.2 | — | 13.6 | — | 12.3 | — | 8.3 | — | 若年者比率 | 5.7 | 8.5 | — | 12.7 | — | 16.8 | — | 31.1 | — | 41.9 | — | (b)/総数 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 高齢者比率 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | <p>表 1-1(1)人口の推移 (国勢調査)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">昭和55年</th> <th colspan="2">平成22年</th> <th colspan="2">平成12年</th> <th colspan="2">平成22年</th> <th colspan="2">令和2年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>11,613</td> <td>—</td> <td>8,111</td> <td>-30.2</td> <td>6,795</td> <td>-16.2</td> <td>5,114</td> <td>-24.7</td> <td>3,794</td> <td>-25.8</td> </tr> <tr> <td>0歳～14歳</td> <td>2,999</td> <td>—</td> <td>1,585</td> <td>-47.1</td> <td>840</td> <td>-47.0</td> <td>446</td> <td>-46.9</td> <td>228</td> <td>-48.9</td> </tr> <tr> <td>15歳～64歳</td> <td>7,445</td> <td>—</td> <td>5,164</td> <td>-30.6</td> <td>4,205</td> <td>-18.6</td> <td>2,796</td> <td>-53.5</td> <td>1,714</td> <td>-38.7</td> </tr> <tr> <td>うち 15歳～29歳(a)</td> <td>2,291</td> <td>—</td> <td>1,106</td> <td>-51.7</td> <td>985</td> <td>-10.9</td> <td>455</td> <td>-53.8</td> <td>289</td> <td>-36.5</td> </tr> <tr> <td>65歳以上(b)</td> <td>1,169</td> <td>—</td> <td>1,362</td> <td>16.5</td> <td>1,750</td> <td>28.5</td> <td>1,872</td> <td>7.0</td> <td>1,852</td> <td>-1.1</td> </tr> <tr> <td>(a)/総数</td> <td>19.7</td> <td>—</td> <td>13.6</td> <td>—</td> <td>14.5</td> <td>—</td> <td>8.9</td> <td>—</td> <td>7.6</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>若年者比率</td> <td>10.1</td> <td>—</td> <td>16.8</td> <td>—</td> <td>25.8</td> <td>—</td> <td>36.6</td> <td>—</td> <td>48.8</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(b)/総数</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>高齢者比率</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 昭和55年 | | 平成22年 | | 平成12年 | | 平成22年 | | 令和2年 | | 実数 | 増減率 | 総数 | 11,613 | — | 8,111 | -30.2 | 6,795 | -16.2 | 5,114 | -24.7 | 3,794 | -25.8 | 0歳～14歳 | 2,999 | — | 1,585 | -47.1 | 840 | -47.0 | 446 | -46.9 | 228 | -48.9 | 15歳～64歳 | 7,445 | — | 5,164 | -30.6 | 4,205 | -18.6 | 2,796 | -53.5 | 1,714 | -38.7 | うち 15歳～29歳(a) | 2,291 | — | 1,106 | -51.7 | 985 | -10.9 | 455 | -53.8 | 289 | -36.5 | 65歳以上(b) | 1,169 | — | 1,362 | 16.5 | 1,750 | 28.5 | 1,872 | 7.0 | 1,852 | -1.1 | (a)/総数 | 19.7 | — | 13.6 | — | 14.5 | — | 8.9 | — | 7.6 | — | 若年者比率 | 10.1 | — | 16.8 | — | 25.8 | — | 36.6 | — | 48.8 | — | (b)/総数 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 高齢者比率 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | <p>表 1-1(2)人口の推移 (住民基本台帳)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">平成12年3月31日</th> <th colspan="2">平成17年3月31日</th> <th colspan="2">平成22年3月31日</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>構成比</th> <th>実数</th> <th>構成比</th> <th>実数</th> <th>構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>6,913</td> <td>—</td> <td>6,207</td> <td>-10.2</td> <td>5,303</td> <td>-14.6</td> </tr> <tr> <td>男</td> <td>3,313</td> <td>47.9</td> <td>2,950</td> <td>47.5</td> <td>2,491</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>3,600</td> <td>52.1</td> <td>3,257</td> <td>52.5</td> <td>2,812</td> <td>53.0</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 平成12年3月31日 | | 平成17年3月31日 | | 平成22年3月31日 | | 実数 | 構成比 | 実数 | 構成比 | 実数 | 構成比 | 総数 | 6,913 | — | 6,207 | -10.2 | 5,303 | -14.6 | 男 | 3,313 | 47.9 | 2,950 | 47.5 | 2,491 | 47.0 | 女 | 3,600 | 52.1 | 3,257 | 52.5 | 2,812 | 53.0 | <p>表 1-1(2)人口の推移 (住民基本台帳)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">平成28年3月31日</th> <th colspan="2">平成27年3月31日</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>構成比</th> <th>実数</th> <th>構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>4,716</td> <td>—</td> <td>4,680</td> <td>-2.9</td> </tr> <tr> <td>(外国人住民除く)</td> <td>2,204</td> <td>46.7</td> <td>2,150</td> <td>46.9</td> </tr> <tr> <td>(外国人住民除く)</td> <td>2,512</td> <td>53.3</td> <td>2,430</td> <td>53.1</td> </tr> <tr> <td>男(外国人住民)</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>4</td> <td>33.3</td> </tr> <tr> <td>女(外国人住民)</td> <td>30</td> <td>—</td> <td>31</td> <td>3.3</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 平成28年3月31日 | | 平成27年3月31日 | | 実数 | 構成比 | 実数 | 構成比 | 総数 | 4,716 | — | 4,680 | -2.9 | (外国人住民除く) | 2,204 | 46.7 | 2,150 | 46.9 | (外国人住民除く) | 2,512 | 53.3 | 2,430 | 53.1 | 男(外国人住民) | 3 | — | 4 | 33.3 | 女(外国人住民) | 30 | — | 31 | 3.3 | <p>国勢調査年の変更に伴う表の修正</p> |
| 区分 | 昭和35年 | | 昭和40年 | | 平成2年 | | 平成17年 | | 平成22年 | | 令和2年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総数 | 12,038 | 4.4 | 10,159 | -19.1 | 8,111 | -55.4 | 5,897 | -27.3 | 4,422 | -25.0 | 3,794 | -25.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0歳～14歳 | 4,919 | 3,425 | -30.4 | 2,338 | -31.7 | 1,585 | -53.7 | 607 | -61.7 | 228 | -48.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15歳～64歳 | 6,432 | 8,072 | 25.5 | 6,530 | -19.1 | 5,164 | -36.0 | 3,456 | -33.1 | 2,238 | -35.2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち 15歳～29歳(a) | 2,439 | 2,806 | 15.0 | 1,746 | -37.8 | 1,106 | -60.6 | 714 | -35.4 | 365 | -48.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上(b) | 687 | 1,065 | 55.0 | 1,291 | 21.2 | 1,362 | 27.9 | 1,834 | 34.7 | 1,852 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (a)/総数 | 20.3 | 22.3 | — | 17.2 | — | 13.6 | — | 12.3 | — | 8.3 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 若年者比率 | 5.7 | 8.5 | — | 12.7 | — | 16.8 | — | 31.1 | — | 41.9 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (b)/総数 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高齢者比率 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 昭和55年 | | 平成22年 | | 平成12年 | | 平成22年 | | 令和2年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総数 | 11,613 | — | 8,111 | -30.2 | 6,795 | -16.2 | 5,114 | -24.7 | 3,794 | -25.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0歳～14歳 | 2,999 | — | 1,585 | -47.1 | 840 | -47.0 | 446 | -46.9 | 228 | -48.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15歳～64歳 | 7,445 | — | 5,164 | -30.6 | 4,205 | -18.6 | 2,796 | -53.5 | 1,714 | -38.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち 15歳～29歳(a) | 2,291 | — | 1,106 | -51.7 | 985 | -10.9 | 455 | -53.8 | 289 | -36.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上(b) | 1,169 | — | 1,362 | 16.5 | 1,750 | 28.5 | 1,872 | 7.0 | 1,852 | -1.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (a)/総数 | 19.7 | — | 13.6 | — | 14.5 | — | 8.9 | — | 7.6 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 若年者比率 | 10.1 | — | 16.8 | — | 25.8 | — | 36.6 | — | 48.8 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (b)/総数 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高齢者比率 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 平成12年3月31日 | | 平成17年3月31日 | | 平成22年3月31日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実数 | 構成比 | 実数 | 構成比 | 実数 | 構成比 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総数 | 6,913 | — | 6,207 | -10.2 | 5,303 | -14.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 | 3,313 | 47.9 | 2,950 | 47.5 | 2,491 | 47.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女 | 3,600 | 52.1 | 3,257 | 52.5 | 2,812 | 53.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 平成28年3月31日 | | 平成27年3月31日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実数 | 構成比 | 実数 | 構成比 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総数 | 4,716 | — | 4,680 | -2.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (外国人住民除く) | 2,204 | 46.7 | 2,150 | 46.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (外国人住民除く) | 2,512 | 53.3 | 2,430 | 53.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男(外国人住民) | 3 | — | 4 | 33.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女(外国人住民) | 30 | — | 31 | 3.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

表の削除

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 1 基本的な事項 (2) 人口及び産業の推移と動向 | 頁 5 | 変更前 表 1-1-1 従 人口の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>2000</th> <th>2005</th> <th>2010</th> <th>2015</th> <th>2020</th> <th>2025</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世帯数推計(世帯数推計)</td> <td>8,795</td> <td>9,087</td> <td>9,314</td> <td>9,422</td> <td>9,793</td> <td>9,809</td> </tr> <tr> <td>世帯数推計(世帯数推計)</td> <td>8,795</td> <td>9,087</td> <td>9,314</td> <td>9,422</td> <td>9,793</td> <td>9,809</td> </tr> <tr> <td>世帯数推計(世帯数推計)</td> <td>8,795</td> <td>9,087</td> <td>9,314</td> <td>9,422</td> <td>9,793</td> <td>9,809</td> </tr> </tbody> </table> | 年 | 2000 | 2005 | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | 変更後 表 1-1-2 人口の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>2000</th> <th>2005</th> <th>2010</th> <th>2015</th> <th>2020</th> <th>2025</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世帯数推計(世帯数推計)</td> <td>8,795</td> <td>9,087</td> <td>9,314</td> <td>9,422</td> <td>9,793</td> <td>9,809</td> </tr> <tr> <td>世帯数推計(世帯数推計)</td> <td>8,795</td> <td>9,087</td> <td>9,314</td> <td>9,422</td> <td>9,793</td> <td>9,809</td> </tr> <tr> <td>世帯数推計(世帯数推計)</td> <td>8,795</td> <td>9,087</td> <td>9,314</td> <td>9,422</td> <td>9,793</td> <td>9,809</td> </tr> </tbody> </table> | 年 | 2000 | 2005 | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | 変更の理由 第3次福島市人口ビジョンの策定に伴う人口推計の修正 |
|------------------------------------|--------|--|-------|-------|-------|-------|------|------|------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|---|------|------|------|------|------|------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------------------------|
| 年 | 2000 | 2005 | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年 | 2000 | 2005 | 2010 | 2015 | 2020 | 2025 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 世帯数推計(世帯数推計) | 8,795 | 9,087 | 9,314 | 9,422 | 9,793 | 9,809 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|-------|-------------|--|---|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|-------|--|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-------|---|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|--------|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|-------|-----|---|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-----|---|------|---|------|---|------|---|------|---|-------|-------|---|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-----|--------|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|---|----|-------|--|------|--|------|--|-------|--|-------|--|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|--------|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|--------|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|------------------------|
| 1 基本的な事項 (2) 人口及び産業の推移と動向 | 6 | 2 ～ 7 | <p>産業の推移と動向 産業別人口の動向を見ると、就業者数はここ20年以上男女とも減少傾向が続いており、総数の平成27年と平成27年との比較では1,650人(46.7%)と大幅な減少となっております。 平成27年の産業構造は、第1次産業14.4%、第2次産業38.7%、第3次産業46.9%となっております。 産業3部門別の就業者数については、それぞれ減少傾向が続いていますが、特に第2次産業の減少が進んでおり、平成27年と平成27年を比較すると、第2次産業の減少が60.1%と大きく、水産加工業及び建設業従事者の減少が主な要因となっております。 水産加工業については、雇用の確保にもつながり、町内経済にも大きく影響を及ぼすことから、今後も就業者の高齢化に対応した就労環境の整備と安定的な就業者の確保対策を進める必要があります。 産業3部門の構成比については、平成22年に第2次産業と第3次産業の割合が逆転し、第2次産業の縮小、第3次産業の拡大が続いていますが、第1次産業は横ばいの状況が続いています。</p> | <p>産業の推移と動向 産業別人口の動向を見ると、就業者数はここ20年以上減少傾向が続いており、平成27年と令和2年の就業者総数の比較では1,916人(54.2%)と大幅な減少となっております。 令和2年の産業構造は、第1次産業14.9%、第2次産業36.5%、第3次産業48.6%となっております。 産業3部門別の就業者数については、それぞれ減少傾向が続いていますが、特に第2次産業の減少が進んでおり、平成27年と令和2年を比較すると、第2次産業の減少が67.7%と大きく、水産加工業及び建設業従事者の減少が主な要因となっております。 水産加工業については、雇用の確保にもつながり、町内経済にも大きく影響を及ぼすことから、今後も就業者の高齢化に対応した就労環境の整備と安定的な就業者の確保対策を進める必要があります。 産業3部門の構成比については、平成22年に第2次産業と第3次産業の割合が逆転し、第2次産業の縮小、第3次産業の拡大が続いていますが、第1次産業は横ばいの状況が続いています。</p> | <p>国勢調査年の変更に伴う字句の修正</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 基本的な事項 (2) 人口及び産業の推移と動向 | 7 | | <p>表 1-1 (4) 産業別人口の動向 (国勢調査)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">昭和35年</th> <th colspan="2">昭和40年</th> <th colspan="2">昭和45年</th> <th colspan="2">昭和50年</th> <th colspan="2">昭和55年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>5,129</td> <td>%</td> <td>5,023</td> <td>-2.1</td> <td>4,437</td> <td>-11.7</td> <td>5,600</td> <td>26.2</td> <td>5,134</td> <td>-8.3</td> </tr> <tr> <td>第一次産業</td> <td>3,536</td> <td>%</td> <td>3,181</td> <td>-10.0</td> <td>1,741</td> <td>-45.3</td> <td>1,110</td> <td>-36.2</td> <td>1,015</td> <td>-8.6</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>68.9</td> <td>%</td> <td>63.3</td> <td>%</td> <td>39.2</td> <td>%</td> <td>19.8</td> <td>%</td> <td>19.8</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>第二次産業</td> <td>502</td> <td>%</td> <td>812</td> <td>61.8</td> <td>1,511</td> <td>86.1</td> <td>3,150</td> <td>108.5</td> <td>2,744</td> <td>-12.9</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>9.8</td> <td>%</td> <td>16.2</td> <td>%</td> <td>34.1</td> <td>%</td> <td>56.3</td> <td>%</td> <td>53.4</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>第三次産業</td> <td>1,091</td> <td>%</td> <td>1,030</td> <td>-5.6</td> <td>1,185</td> <td>15.0</td> <td>1,340</td> <td>13.1</td> <td>1,375</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>21.3</td> <td>%</td> <td>20.5</td> <td>%</td> <td>26.7</td> <td>%</td> <td>23.9</td> <td>%</td> <td>26.8</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 昭和35年 | | 昭和40年 | | 昭和45年 | | 昭和50年 | | 昭和55年 | | 実数 | 増減率 | 総数 | 5,129 | % | 5,023 | -2.1 | 4,437 | -11.7 | 5,600 | 26.2 | 5,134 | -8.3 | 第一次産業 | 3,536 | % | 3,181 | -10.0 | 1,741 | -45.3 | 1,110 | -36.2 | 1,015 | -8.6 | 就業人口比率 | 68.9 | % | 63.3 | % | 39.2 | % | 19.8 | % | 19.8 | % | 第二次産業 | 502 | % | 812 | 61.8 | 1,511 | 86.1 | 3,150 | 108.5 | 2,744 | -12.9 | 就業人口比率 | 9.8 | % | 16.2 | % | 34.1 | % | 56.3 | % | 53.4 | % | 第三次産業 | 1,091 | % | 1,030 | -5.6 | 1,185 | 15.0 | 1,340 | 13.1 | 1,375 | 2.6 | 就業人口比率 | 21.3 | % | 20.5 | % | 26.7 | % | 23.9 | % | 26.8 | % | <p>表 1-1 (3) 産業別人口の動向 (国勢調査)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">昭和60年</th> <th colspan="2">平成2年</th> <th colspan="2">平成7年</th> <th colspan="2">平成12年</th> <th colspan="2">平成17年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>4,541</td> <td>-11.6</td> <td>3,670</td> <td>-19.2</td> <td>3,552</td> <td>-3.8</td> <td>3,105</td> <td>-12.1</td> <td>2,507</td> <td>-19.3</td> </tr> <tr> <td>第一次産業</td> <td>770</td> <td>-24.1</td> <td>668</td> <td>-13.2</td> <td>516</td> <td>-22.8</td> <td>451</td> <td>-12.6</td> <td>368</td> <td>-18.4</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>17.0</td> <td>%</td> <td>18.2</td> <td>%</td> <td>14.6</td> <td>%</td> <td>14.5</td> <td>%</td> <td>14.7</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>第二次産業</td> <td>2,420</td> <td>-11.8</td> <td>1,802</td> <td>-25.5</td> <td>1,827</td> <td>1.4</td> <td>1,481</td> <td>-18.9</td> <td>1,079</td> <td>-27.1</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>53.3</td> <td>%</td> <td>49.1</td> <td>%</td> <td>51.7</td> <td>%</td> <td>47.7</td> <td>%</td> <td>43.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>第三次産業</td> <td>1,351</td> <td>-1.7</td> <td>1,200</td> <td>-11.2</td> <td>1,189</td> <td>-0.9</td> <td>1,173</td> <td>-1.3</td> <td>1,060</td> <td>-9.6</td> </tr> <tr> <td>就業人口比率</td> <td>29.8</td> <td>%</td> <td>32.7</td> <td>%</td> <td>33.7</td> <td>%</td> <td>37.8</td> <td>%</td> <td>42.3</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 昭和60年 | | 平成2年 | | 平成7年 | | 平成12年 | | 平成17年 | | 実数 | 増減率 | 総数 | 4,541 | -11.6 | 3,670 | -19.2 | 3,552 | -3.8 | 3,105 | -12.1 | 2,507 | -19.3 | 第一次産業 | 770 | -24.1 | 668 | -13.2 | 516 | -22.8 | 451 | -12.6 | 368 | -18.4 | 就業人口比率 | 17.0 | % | 18.2 | % | 14.6 | % | 14.5 | % | 14.7 | % | 第二次産業 | 2,420 | -11.8 | 1,802 | -25.5 | 1,827 | 1.4 | 1,481 | -18.9 | 1,079 | -27.1 | 就業人口比率 | 53.3 | % | 49.1 | % | 51.7 | % | 47.7 | % | 43.0 | % | 第三次産業 | 1,351 | -1.7 | 1,200 | -11.2 | 1,189 | -0.9 | 1,173 | -1.3 | 1,060 | -9.6 | 就業人口比率 | 29.8 | % | 32.7 | % | 33.7 | % | 37.8 | % | 42.3 | % | <p>国勢調査年の変更に伴う表の修正</p> |
| 区分 | 昭和35年 | | 昭和40年 | | 昭和45年 | | 昭和50年 | | 昭和55年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総数 | 5,129 | % | 5,023 | -2.1 | 4,437 | -11.7 | 5,600 | 26.2 | 5,134 | -8.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第一次産業 | 3,536 | % | 3,181 | -10.0 | 1,741 | -45.3 | 1,110 | -36.2 | 1,015 | -8.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 就業人口比率 | 68.9 | % | 63.3 | % | 39.2 | % | 19.8 | % | 19.8 | % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第二次産業 | 502 | % | 812 | 61.8 | 1,511 | 86.1 | 3,150 | 108.5 | 2,744 | -12.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 就業人口比率 | 9.8 | % | 16.2 | % | 34.1 | % | 56.3 | % | 53.4 | % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第三次産業 | 1,091 | % | 1,030 | -5.6 | 1,185 | 15.0 | 1,340 | 13.1 | 1,375 | 2.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 就業人口比率 | 21.3 | % | 20.5 | % | 26.7 | % | 23.9 | % | 26.8 | % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 昭和60年 | | 平成2年 | | 平成7年 | | 平成12年 | | 平成17年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | 実数 | 増減率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総数 | 4,541 | -11.6 | 3,670 | -19.2 | 3,552 | -3.8 | 3,105 | -12.1 | 2,507 | -19.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第一次産業 | 770 | -24.1 | 668 | -13.2 | 516 | -22.8 | 451 | -12.6 | 368 | -18.4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 就業人口比率 | 17.0 | % | 18.2 | % | 14.6 | % | 14.5 | % | 14.7 | % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第二次産業 | 2,420 | -11.8 | 1,802 | -25.5 | 1,827 | 1.4 | 1,481 | -18.9 | 1,079 | -27.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 就業人口比率 | 53.3 | % | 49.1 | % | 51.7 | % | 47.7 | % | 43.0 | % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第三次産業 | 1,351 | -1.7 | 1,200 | -11.2 | 1,189 | -0.9 | 1,173 | -1.3 | 1,060 | -9.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 就業人口比率 | 29.8 | % | 32.7 | % | 33.7 | % | 37.8 | % | 42.3 | % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|-----------|-----------|---|-----|--------|--------|-------|-------|-----------|-----------|-----------|------|-----------|-----------|-----------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|---------|---------|---------|------------|---------|---------|---------|-----|---------|---------|---------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|-----------|-----|-----------|-----------|---------|---------|--------|--------|--------|-----------------|----|----|---|---------------|--------|--------|--------|----------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|---------|------|-----|------|---------|---|-----|-----|--------|------|------|------|--------|------|---|------|--------|-----------|-----------|-----------|---|----|--------|--------|-------|-------|-----------|-----------|-----------|------|-----------|-----------|-----------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|---------|---------|---------|------------|--------|---------|---------|-----|---------|---------|---------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----|-----------|---------|-----------|---------|---------|-----------|---------|-----------------|--------|--------|---------|---------------|--------|----|-------|----------|--------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|---------|------|------|------|---------|------|-----|------|--------|---|-----|-----|--------|------|------|------|--------|------|---|------|-----|-----------|-----------|-----------|------------------------|
| I 基本的な事項 (3) 行財政の状況 | 9 | | <p>表 1-2 (1) 市町村財政の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成22年度</th> <th>平成27年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入総額A</td> <td>4,198,900</td> <td>4,198,900</td> <td>3,956,579</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,529,708</td> <td>2,529,708</td> <td>2,458,780</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>226,344</td> <td>226,344</td> <td>244,619</td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>284,004</td> <td>284,004</td> <td>189,598</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>825,249</td> <td>825,249</td> <td>443,673</td> </tr> <tr> <td>うち 通疎対策事業債</td> <td>449,100</td> <td>449,100</td> <td>265,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>333,595</td> <td>333,595</td> <td>619,909</td> </tr> <tr> <td>歳出総額B</td> <td>4,100,930</td> <td>4,100,930</td> <td>3,866,720</td> </tr> <tr> <td>義務的経費</td> <td>1,437,727</td> <td>1,437,727</td> <td>1,417,400</td> </tr> <tr> <td>投資的経費</td> <td>883,337</td> <td>883,337</td> <td>531,157</td> </tr> <tr> <td>うち 普通建設事業</td> <td>691,443</td> <td>691,443</td> <td>1,042,958</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,088,423</td> <td>1,088,423</td> <td>813,447</td> </tr> <tr> <td>通疎対策事業費</td> <td>97,970</td> <td>97,970</td> <td>89,859</td> </tr> <tr> <td>歳入歳出差引額 C (A-B)</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>翌年度へ繰越すべき財源 D</td> <td>79,966</td> <td>97,920</td> <td>89,859</td> </tr> <tr> <td>実質収支 C-D</td> <td>0,200</td> <td>0,180</td> <td>0,240</td> </tr> <tr> <td>財政力指数</td> <td>18.0</td> <td>18.0</td> <td>20.3</td> </tr> <tr> <td>公債費負担比率</td> <td>12.3</td> <td>9.0</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>-</td> <td>7.9</td> <td>9.9</td> </tr> <tr> <td>起債制限比率</td> <td>88.3</td> <td>83.2</td> <td>88.1</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>24.1</td> <td>-</td> <td>23.2</td> </tr> <tr> <td>将来負債現行</td> <td>4,515,326</td> <td>4,773,528</td> <td>4,809,075</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 平成22年度 | 平成27年度 | 令和元年度 | 歳入総額A | 4,198,900 | 4,198,900 | 3,956,579 | 一般財源 | 2,529,708 | 2,529,708 | 2,458,780 | 国庫支出金 | 226,344 | 226,344 | 244,619 | 都道府県支出金 | 284,004 | 284,004 | 189,598 | 地方債 | 825,249 | 825,249 | 443,673 | うち 通疎対策事業債 | 449,100 | 449,100 | 265,900 | その他 | 333,595 | 333,595 | 619,909 | 歳出総額B | 4,100,930 | 4,100,930 | 3,866,720 | 義務的経費 | 1,437,727 | 1,437,727 | 1,417,400 | 投資的経費 | 883,337 | 883,337 | 531,157 | うち 普通建設事業 | 691,443 | 691,443 | 1,042,958 | その他 | 1,088,423 | 1,088,423 | 813,447 | 通疎対策事業費 | 97,970 | 97,970 | 89,859 | 歳入歳出差引額 C (A-B) | 50 | 50 | - | 翌年度へ繰越すべき財源 D | 79,966 | 97,920 | 89,859 | 実質収支 C-D | 0,200 | 0,180 | 0,240 | 財政力指数 | 18.0 | 18.0 | 20.3 | 公債費負担比率 | 12.3 | 9.0 | 11.0 | 実質公債費比率 | - | 7.9 | 9.9 | 起債制限比率 | 88.3 | 83.2 | 88.1 | 経常収支比率 | 24.1 | - | 23.2 | 将来負債現行 | 4,515,326 | 4,773,528 | 4,809,075 | <p>表 1-2 (1) 市町村財政の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成22年度</th> <th>平成27年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入総額A</td> <td>3,690,425</td> <td>4,198,900</td> <td>4,568,170</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,547,908</td> <td>2,529,708</td> <td>2,631,209</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>261,985</td> <td>226,344</td> <td>931,464</td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>318,398</td> <td>284,004</td> <td>148,649</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>297,357</td> <td>825,249</td> <td>416,637</td> </tr> <tr> <td>うち 通疎対策事業債</td> <td>59,200</td> <td>449,100</td> <td>241,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>264,777</td> <td>333,595</td> <td>440,211</td> </tr> <tr> <td>歳出総額B</td> <td>3,593,708</td> <td>4,100,930</td> <td>4,461,223</td> </tr> <tr> <td>義務的経費</td> <td>1,584,942</td> <td>1,437,727</td> <td>1,487,466</td> </tr> <tr> <td>投資的経費</td> <td>336,361</td> <td>883,337</td> <td>520,894</td> </tr> <tr> <td>うち 普通建設事業</td> <td>317,615</td> <td>883,337</td> <td>520,894</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,521,906</td> <td>691,443</td> <td>2,164,451</td> </tr> <tr> <td>通疎対策事業費</td> <td>150,499</td> <td>1,088,423</td> <td>288,412</td> </tr> <tr> <td>歳入歳出差引額 C (A-B)</td> <td>96,717</td> <td>97,970</td> <td>106,947</td> </tr> <tr> <td>翌年度へ繰越すべき財源 D</td> <td>16,751</td> <td>50</td> <td>4,882</td> </tr> <tr> <td>実質収支 C-D</td> <td>79,966</td> <td>97,920</td> <td>102,065</td> </tr> <tr> <td>財政力指数</td> <td>0,200</td> <td>0,180</td> <td>0,230</td> </tr> <tr> <td>公債費負担比率</td> <td>18.0</td> <td>18.0</td> <td>18.0</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>12.3</td> <td>9.0</td> <td>11.1</td> </tr> <tr> <td>起債制限比率</td> <td>-</td> <td>7.9</td> <td>9.8</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>88.3</td> <td>83.2</td> <td>84.7</td> </tr> <tr> <td>将来負債現行</td> <td>24.1</td> <td>-</td> <td>24.8</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>4,515,326</td> <td>4,773,528</td> <td>4,649,138</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 平成22年度 | 平成27年度 | 令和2年度 | 歳入総額A | 3,690,425 | 4,198,900 | 4,568,170 | 一般財源 | 2,547,908 | 2,529,708 | 2,631,209 | 国庫支出金 | 261,985 | 226,344 | 931,464 | 都道府県支出金 | 318,398 | 284,004 | 148,649 | 地方債 | 297,357 | 825,249 | 416,637 | うち 通疎対策事業債 | 59,200 | 449,100 | 241,900 | その他 | 264,777 | 333,595 | 440,211 | 歳出総額B | 3,593,708 | 4,100,930 | 4,461,223 | 義務的経費 | 1,584,942 | 1,437,727 | 1,487,466 | 投資的経費 | 336,361 | 883,337 | 520,894 | うち 普通建設事業 | 317,615 | 883,337 | 520,894 | その他 | 1,521,906 | 691,443 | 2,164,451 | 通疎対策事業費 | 150,499 | 1,088,423 | 288,412 | 歳入歳出差引額 C (A-B) | 96,717 | 97,970 | 106,947 | 翌年度へ繰越すべき財源 D | 16,751 | 50 | 4,882 | 実質収支 C-D | 79,966 | 97,920 | 102,065 | 財政力指数 | 0,200 | 0,180 | 0,230 | 公債費負担比率 | 18.0 | 18.0 | 18.0 | 実質公債費比率 | 12.3 | 9.0 | 11.1 | 起債制限比率 | - | 7.9 | 9.8 | 経常収支比率 | 88.3 | 83.2 | 84.7 | 将来負債現行 | 24.1 | - | 24.8 | 地方債 | 4,515,326 | 4,773,528 | 4,649,138 | <p>国勢調査年の変更に伴う表の修正</p> |
| 区分 | 平成22年度 | 平成27年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歳入総額A | 4,198,900 | 4,198,900 | 3,956,579 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般財源 | 2,529,708 | 2,529,708 | 2,458,780 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 226,344 | 226,344 | 244,619 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 都道府県支出金 | 284,004 | 284,004 | 189,598 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地方債 | 825,249 | 825,249 | 443,673 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち 通疎対策事業債 | 449,100 | 449,100 | 265,900 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 333,595 | 333,595 | 619,909 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歳出総額B | 4,100,930 | 4,100,930 | 3,866,720 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 義務的経費 | 1,437,727 | 1,437,727 | 1,417,400 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資的経費 | 883,337 | 883,337 | 531,157 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち 普通建設事業 | 691,443 | 691,443 | 1,042,958 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 1,088,423 | 1,088,423 | 813,447 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通疎対策事業費 | 97,970 | 97,970 | 89,859 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歳入歳出差引額 C (A-B) | 50 | 50 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 翌年度へ繰越すべき財源 D | 79,966 | 97,920 | 89,859 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実質収支 C-D | 0,200 | 0,180 | 0,240 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財政力指数 | 18.0 | 18.0 | 20.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公債費負担比率 | 12.3 | 9.0 | 11.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実質公債費比率 | - | 7.9 | 9.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 起債制限比率 | 88.3 | 83.2 | 88.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経常収支比率 | 24.1 | - | 23.2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 将来負債現行 | 4,515,326 | 4,773,528 | 4,809,075 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 平成22年度 | 平成27年度 | 令和2年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歳入総額A | 3,690,425 | 4,198,900 | 4,568,170 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般財源 | 2,547,908 | 2,529,708 | 2,631,209 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 261,985 | 226,344 | 931,464 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 都道府県支出金 | 318,398 | 284,004 | 148,649 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地方債 | 297,357 | 825,249 | 416,637 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち 通疎対策事業債 | 59,200 | 449,100 | 241,900 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 264,777 | 333,595 | 440,211 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歳出総額B | 3,593,708 | 4,100,930 | 4,461,223 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 義務的経費 | 1,584,942 | 1,437,727 | 1,487,466 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資的経費 | 336,361 | 883,337 | 520,894 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち 普通建設事業 | 317,615 | 883,337 | 520,894 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 1,521,906 | 691,443 | 2,164,451 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通疎対策事業費 | 150,499 | 1,088,423 | 288,412 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歳入歳出差引額 C (A-B) | 96,717 | 97,970 | 106,947 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 翌年度へ繰越すべき財源 D | 16,751 | 50 | 4,882 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実質収支 C-D | 79,966 | 97,920 | 102,065 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財政力指数 | 0,200 | 0,180 | 0,230 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公債費負担比率 | 18.0 | 18.0 | 18.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実質公債費比率 | 12.3 | 9.0 | 11.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 起債制限比率 | - | 7.9 | 9.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経常収支比率 | 88.3 | 83.2 | 84.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 将来負債現行 | 24.1 | - | 24.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地方債 | 4,515,326 | 4,773,528 | 4,649,138 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|------------|---------------------------|--|---|-------------------------|---------|------------|-----------|------------|--|-------|-------|--------------------|------------|-----------|------------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|---------|------|------|---|---|---|--------|------|-------|------|---|---|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|------|------|-------|-------|----|---|---|---|---|---|--------|---|---|---|---|---|----------------|---|---|---|---|---|-----------|---|---|---|---|---|----------|---|---|---|---|---|-------------------|---|---|---|---|---|--|----|---------|--------|---------|---------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|------|------|---|---|---|--------|------|-------|------|---|---|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|------|------|-------|-------|----|---|---|---|---|---|--------|---|---|---|---|---|----------------|---|---|---|---|---|-----------|---|---|---|---|---|----------|---|---|---|---|---|-------------------|---|---|---|---|---|------------------------|
| 1 基本的な事項 (3) 行財政の状況 | 9 | 32 36 ～ 37 42 | <p>イ 施設整備水準等の現況</p> <p>①道路 道路は、あらゆる方面で社会資本の基盤となるもので、安全・安心な暮らしに大きく寄与しており、これまでも計画的に整備を進めてきています。 令和元年度末の町道の現況は、248路線で延長102.57kmとなり、舗装延長は47.083kmで、舗装率は45.9%となっています。</p> <p>②水道・下水道（浄化槽） 当町の水道・下水道（浄化槽）の整備状況は、令和元年度末で水道普及率が96.1%、水処理率は21.8%となっています。なお、当町の生活排水処理の基本方針は、町内全域において浄化槽等（町が設置主体）により公共水域の汚濁防止並びに水質汚濁による生活環境の改善を図ることとしております。</p> <p>③公営住宅 当町の令和元年度末における公営住宅等の戸数は、町営住宅41棟230戸、町有住宅1棟1戸となっております。</p> | <p>イ 施設整備水準等の現況</p> <p>①道路 道路は、あらゆる方面で社会資本の基盤となるもので、安全・安心な暮らしに大きく寄与しており、これまでも計画的に整備を進めてきています。 令和2年度末の町道の現況は、248路線で延長102.57kmとなり、舗装延長は47.083kmで、舗装率は45.9%となっています。</p> <p>②水道・下水道（浄化槽） 当町の水道・下水道（浄化槽）の整備状況は、令和2年度末で水道普及率が96.0%、水処理率は23.2%となっています。なお、当町の生活排水処理の基本方針は、町内全域において浄化槽等（町が設置主体）により公共水域の汚濁防止並びに水質汚濁による生活環境の改善を図ることとしております。</p> <p>③公営住宅 当町の令和2年度末における公営住宅等の戸数は、町営住宅41棟230戸、町有住宅1棟1戸となっております。</p> | <p>国勢調査年の変更に伴う字句の修正</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 基本的な事項 (3) 行財政の状況 | 10 | 2 8 | <p>④病院・診療所 当町の令和元年度末における公立の病院・診療所数は、平成30年6月に開院した診療所が1施設となります。民間の一般診療所が1施設、歯科診療所が2施設となっており、いずれも病床を有しております。</p> <p>⑤小・中学校 当町の令和元年度末における小・中学校数は、小学校2校、中学校1校となっており、いずれも町立となっております。</p> | <p>④病院・診療所 当町の令和2年度末における公立の病院・診療所数は、平成30年6月に開院した診療所が1施設となります。民間の一般診療所が1施設、歯科診療所が2施設となっており、いずれも病床を有しております。</p> <p>⑤小・中学校 当町の令和2年度末における小・中学校数は、小学校2校、中学校1校となっており、いずれも町立となっております。</p> | <p>国勢調査年の変更に伴う字句の修正</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 基本的な事項 (4) 地域の特長的発展の基本的方針 | 11 | 17 ～ 21 | <p>表 1-2 (2) 主要公共施設等の整備状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>昭和55年度末</th> <th>平成2年度末</th> <th>平成12年度末</th> <th>平成22年度末</th> <th>令和元年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村道</td> <td>26.90</td> <td>42.40</td> <td>45.80</td> <td>47.09</td> <td>47.61</td> </tr> <tr> <td>改良率 (%)</td> <td>26.90</td> <td>40.40</td> <td>44.20</td> <td>45.38</td> <td>45.90</td> </tr> <tr> <td>舗装率 (%)</td> <td>4.47</td> <td>8.51</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>延長 (m)</td> <td>8.90</td> <td>10.56</td> <td>5.50</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1ha当たり農道延長 (m)</td> <td>89.47</td> <td>94.20</td> <td>91.90</td> <td>94.70</td> <td>96.10</td> </tr> <tr> <td>延長 (m)</td> <td>1.10</td> <td>6.10</td> <td>6.10</td> <td>13.70</td> <td>21.81</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>延長 (m)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1ha当たり林道延長 (m)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>水道普及率 (%)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>水処理率 (%)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>人口千人当たり病院、診療所の病床数</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 昭和55年度末 | 平成2年度末 | 平成12年度末 | 平成22年度末 | 令和元年度末 | 市町村道 | 26.90 | 42.40 | 45.80 | 47.09 | 47.61 | 改良率 (%) | 26.90 | 40.40 | 44.20 | 45.38 | 45.90 | 舗装率 (%) | 4.47 | 8.51 | — | — | — | 延長 (m) | 8.90 | 10.56 | 5.50 | — | — | 1ha当たり農道延長 (m) | 89.47 | 94.20 | 91.90 | 94.70 | 96.10 | 延長 (m) | 1.10 | 6.10 | 6.10 | 13.70 | 21.81 | 林道 | — | — | — | — | — | 延長 (m) | — | — | — | — | — | 1ha当たり林道延長 (m) | — | — | — | — | — | 水道普及率 (%) | — | — | — | — | — | 水処理率 (%) | — | — | — | — | — | 人口千人当たり病院、診療所の病床数 | — | — | — | — | — | <p>表 1-2 (2) 主要公共施設等の整備状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>昭和55年度末</th> <th>平成2年度末</th> <th>平成12年度末</th> <th>平成22年度末</th> <th>令和2年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村道</td> <td>26.90</td> <td>42.40</td> <td>45.80</td> <td>47.09</td> <td>47.68</td> </tr> <tr> <td>改良率 (%)</td> <td>26.90</td> <td>40.40</td> <td>44.20</td> <td>45.38</td> <td>45.90</td> </tr> <tr> <td>舗装率 (%)</td> <td>4.47</td> <td>8.51</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>延長 (m)</td> <td>8.90</td> <td>10.56</td> <td>5.50</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1ha当たり農道延長 (m)</td> <td>89.47</td> <td>94.20</td> <td>91.90</td> <td>94.70</td> <td>96.00</td> </tr> <tr> <td>延長 (m)</td> <td>1.10</td> <td>6.10</td> <td>6.10</td> <td>13.70</td> <td>23.23</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>延長 (m)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1ha当たり林道延長 (m)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>水道普及率 (%)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>水処理率 (%)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>人口千人当たり病院、診療所の病床数</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 昭和55年度末 | 平成2年度末 | 平成12年度末 | 平成22年度末 | 令和2年度末 | 市町村道 | 26.90 | 42.40 | 45.80 | 47.09 | 47.68 | 改良率 (%) | 26.90 | 40.40 | 44.20 | 45.38 | 45.90 | 舗装率 (%) | 4.47 | 8.51 | — | — | — | 延長 (m) | 8.90 | 10.56 | 5.50 | — | — | 1ha当たり農道延長 (m) | 89.47 | 94.20 | 91.90 | 94.70 | 96.00 | 延長 (m) | 1.10 | 6.10 | 6.10 | 13.70 | 23.23 | 林道 | — | — | — | — | — | 延長 (m) | — | — | — | — | — | 1ha当たり林道延長 (m) | — | — | — | — | — | 水道普及率 (%) | — | — | — | — | — | 水処理率 (%) | — | — | — | — | — | 人口千人当たり病院、診療所の病床数 | — | — | — | — | — | <p>国勢調査年の変更に伴う表の修正</p> |
| 区分 | 昭和55年度末 | 平成2年度末 | 平成12年度末 | 平成22年度末 | 令和元年度末 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 市町村道 | 26.90 | 42.40 | 45.80 | 47.09 | 47.61 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改良率 (%) | 26.90 | 40.40 | 44.20 | 45.38 | 45.90 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 舗装率 (%) | 4.47 | 8.51 | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延長 (m) | 8.90 | 10.56 | 5.50 | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1ha当たり農道延長 (m) | 89.47 | 94.20 | 91.90 | 94.70 | 96.10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延長 (m) | 1.10 | 6.10 | 6.10 | 13.70 | 21.81 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 林道 | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延長 (m) | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1ha当たり林道延長 (m) | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水道普及率 (%) | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水処理率 (%) | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人口千人当たり病院、診療所の病床数 | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 昭和55年度末 | 平成2年度末 | 平成12年度末 | 平成22年度末 | 令和2年度末 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 市町村道 | 26.90 | 42.40 | 45.80 | 47.09 | 47.68 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改良率 (%) | 26.90 | 40.40 | 44.20 | 45.38 | 45.90 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 舗装率 (%) | 4.47 | 8.51 | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延長 (m) | 8.90 | 10.56 | 5.50 | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1ha当たり農道延長 (m) | 89.47 | 94.20 | 91.90 | 94.70 | 96.00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延長 (m) | 1.10 | 6.10 | 6.10 | 13.70 | 23.23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 林道 | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延長 (m) | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1ha当たり林道延長 (m) | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水道普及率 (%) | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水処理率 (%) | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人口千人当たり病院、診療所の病床数 | — | — | — | — | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | <p>過疎対策事業実績 (平成22年度～令和2年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過疎対策事業費</td> <td>89億6,701万円</td> </tr> <tr> <td>うち過疎対策事業債</td> <td>29億2,520万円</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 事業費 | 過疎対策事業費 | 89億6,701万円 | うち過疎対策事業債 | 29億2,520万円 | <p>過疎対策事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費 (平成22年度～令和2年度)</td> <td>41億4,973万円</td> </tr> <tr> <td>うち過疎対策事業債</td> <td>30億7,690万円</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 事業費 | 事業費 (平成22年度～令和2年度) | 41億4,973万円 | うち過疎対策事業債 | 30億7,690万円 | <p>計画期間の修正に伴う表の修正</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 過疎対策事業費 | 89億6,701万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち過疎対策事業債 | 29億2,520万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 (平成22年度～令和2年度) | 41億4,973万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち過疎対策事業債 | 30億7,690万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------|--------------|--|---|-------------------------------|-----|-----------------|----------------------|-----------|----|-----|-----|----------------------------|-----------------------|--------------|----|-----|-----|------------------------------------|-----------------------|--------|---|----|-----|-----|------------------|-----------------------|-----------|----|-----|-----|----------------------------|----------------------|--------------|----|-----|-----|------------------------------------|-------------------------|--------|-------------------------------|
| 1 基本的な事項 (5) 地域の持続 的発展の基本 目標 | 13 | 8 ～ 19 | <p>●基本目標1</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>令和8年3月末住民基本台帳人口</td> <td>3,797人 (令和8年3月現在)</td> <td>3,100人台維持</td> </tr> </table> <p>●基本目標2</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>令和9年4月～令和10年3月までの 社会増減数</td> <td>338人減 (平成27年～令和元年)</td> <td>300人減(平均60人)</td> </tr> </table> <p>●基本目標3</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>「これからも福島町に住み続けたい」と 考える人の割合を維持する</td> <td>42% (令和元年アンケート調査時)</td> <td>40%台維持</td> </tr> </table> <p>(7) 計画期間 本計画期間は、令和8年4月1日から令和10年3月31日までの5か年間とします。</p> | 項目 | 基準値 | 目標値 | 令和8年3月末住民基本台帳人口 | 3,797人 (令和8年3月現在) | 3,100人台維持 | 項目 | 基準値 | 目標値 | 令和9年4月～令和10年3月までの 社会増減数 | 338人減 (平成27年～令和元年) | 300人減(平均60人) | 項目 | 基準値 | 目標値 | 「これからも福島町に住み続けたい」と 考える人の割合を維持する | 42% (令和元年アンケート調査時) | 40%台維持 | <p>●基本目標1</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>令和13年3月末住民基本台帳人口</td> <td>3,411人 (令和13年3月現在)</td> <td>2,700人台維持</td> </tr> </table> <p>●基本目標2</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>令和7年4月～令和12年3月までの 社会増減数</td> <td>108人減 (令和3年～令和6年)</td> <td>180人減(平均56人)</td> </tr> </table> <p>●基本目標3</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>「これからも福島町に住み続けたい」と 考える人の割合を維持する</td> <td>30.2% (令和4年アンケート調査時)</td> <td>30%台維持</td> </tr> </table> <p>(7) 計画期間 本計画期間は、令和8年4月1日から令和13年3月31日までの5か年間とします。</p> | 項目 | 基準値 | 目標値 | 令和13年3月末住民基本台帳人口 | 3,411人 (令和13年3月現在) | 2,700人台維持 | 項目 | 基準値 | 目標値 | 令和7年4月～令和12年3月までの 社会増減数 | 108人減 (令和3年～令和6年) | 180人減(平均56人) | 項目 | 基準値 | 目標値 | 「これからも福島町に住み続けたい」と 考える人の割合を維持する | 30.2% (令和4年アンケート調査時) | 30%台維持 | 第3次福島町人口ビジョンの策定に伴う基準値、目標値等の修正 |
| 項目 | 基準値 | 目標値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和8年3月末住民基本台帳人口 | 3,797人 (令和8年3月現在) | 3,100人台維持 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 基準値 | 目標値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和9年4月～令和10年3月までの 社会増減数 | 338人減 (平成27年～令和元年) | 300人減(平均60人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 基準値 | 目標値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「これからも福島町に住み続けたい」と 考える人の割合を維持する | 42% (令和元年アンケート調査時) | 40%台維持 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 基準値 | 目標値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和13年3月末住民基本台帳人口 | 3,411人 (令和13年3月現在) | 2,700人台維持 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 基準値 | 目標値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和7年4月～令和12年3月までの 社会増減数 | 108人減 (令和3年～令和6年) | 180人減(平均56人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 基準値 | 目標値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「これからも福島町に住み続けたい」と 考える人の割合を維持する | 30.2% (令和4年アンケート調査時) | 30%台維持 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 移住・定住、地域間交流の促進、人材育成 (1) 現況と問題点 | 15 | 12 | <p>2 移住・定住、地域間交流の促進、人材育成 (1) 現況と問題点</p> <p>ア 移住定住の促進</p> <p>少子高齢化が加速度的に進む当町においては、これまで実施したアンケート調査から、特に女性や若い世代において比較的定住意識が低く、町外に移りたいと考えている人が多い状況から、女性や若者等の減少を抑制し町外からの転入を促していくことが重要であり、定住意識が高まるようにしていくことが必要となつていきます。</p> <p>若い世代の転出超過については、就労先を求めて町外に転出しているものと考えられ、こうした世代の転出は地域産業を支える担い手不足となり、地域経済の衰退につながっております。また、65歳以上の高齢者においては、医療や福祉面における不安などの理由が考えられます。ことから、こうしたことを考慮した定住対策を講じていく必要があります。</p> <p>全国的には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、テレワークなどの働き方の見直しをする企業も増えてきており、これを機会に地方への移住機運が高まっております。</p> <p>当町では、地域活性化を図るべく、移住対策にも取り組んでまいりましたが、移住者の受入基盤が不十分な面がありますので、こうした地方移住の関心の高まりを的確にとらえ、当町への人の流れを創出する取り組みの拡大と受入基盤の整備が必要となります。</p> | <p>2 移住・定住、地域間交流の促進、人材育成 (1) 現況と問題点</p> <p>ア 移住定住の促進</p> <p>少子高齢化が加速度的に進む当町においては、これまで実施したアンケート調査から、特に女性や若い世代において比較的定住意識が低く、町外に移りたいと考えている人が多い状況から、女性や若者等の減少を抑制し町外からの転入を促していくことが重要であり、定住意識が高まるようにしていくことが必要となつていきます。</p> <p>若い世代の転出超過については、就労先を求めて町外に転出しているものと考えられ、こうした世代の転出は地域産業を支える担い手不足となり、地域経済の衰退につながっております。また、65歳以上の高齢者においては、医療や福祉面における不安などの理由が考えられます。ことから、こうしたことを考慮した定住対策を講じていく必要があります。</p> <p>全国的には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、テレワークなどの働き方の見直しをする企業も増えてきており、これを機会に地方への移住機運が高まっております。</p> <p>当町では、地域活性化を図るべく、移住対策にも取り組んでまいりましたが、移住者の受入基盤が不十分な面がありますので、こうした地方移住の関心の高まりを的確にとらえ、当町への人の流れを創出する取り組みの拡大と受入基盤の整備が必要となります。</p> | 計画期間の修正 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 移住・定住、地域間交流の促進、人材育成 (1) 現況と問題点 | 16 | 14 | <p>2 移住・定住、地域間交流の促進、人材育成 (1) 現況と問題点</p> <p>オ 他の市町村との連携</p> <p>函館市を中心市として渡島・檜山の各市町により形成する「南北海道定住自立圏」は、圏域の急激な高齢化、生産年齢人口の減少、さらにはこれらに伴う経済活動の停滞化など大変厳しい状況に置かれています。こうした状況を打開し持続可能な圏域を形成するため、①医療・福祉体制の充実による「安全・安心」な定住環境の整備、②交通ネットワークの整備による域内移動容易性の確保、③北海道新幹線開業による交流人口の拡大、の3つの視点に比重を置いた施策を継続的に展開しながら、「安心と交流」をつながる南北海道」の形成を目指しております。</p> | <p>オ 他の市町村との連携</p> <p>函館市を中心市として渡島・檜山の各市町により形成する「南北海道定住自立圏」は、圏域の急激な高齢化、生産年齢人口の減少、さらにはこれらに伴う経済活動の停滞化など大変厳しい状況に置かれています。こうした状況を打開し持続可能な圏域を形成するため、①医療・福祉体制の充実による「安全・安心」な定住環境の整備、②交通ネットワークの整備による域内移動容易性の確保、③北海道新幹線開業による交流人口の拡大、の3つの視点に比重を置いた施策を継続的に展開しながら、「安心と交流」をつながる南北海道」の形成を目指しております。</p> | 字句の時点修正 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 移住・定住、地域間交流の促進、人材育成 (2) その対策 | 17 | 8 | <p>オ 他の市町村との連携</p> <p>① 「第2次函館市定住自立圏共生ビジョン」に掲げる、成果指標の達成と共生ビジョン事業の着実な推進に向けて取り組みを進めます。</p> | <p>オ 他の市町村との連携</p> <p>① 「第2次函館市定住自立圏共生ビジョン」に掲げる、成果指標の達成と共生ビジョン事業の着実な推進に向けて取り組みを進めます。</p> | 第3次南北海道定住自立圏共生ビジョンの策定に伴う字句の修正 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 |
|--|------------------------------------|---|---|--------------------------|
| <p>3 産業の振興 (1) 現況と問題点 (2) その対策</p> | <p>20 23 ～ 24</p> | <p>イ 起業の促進 当町では、海に面しているという地理的特性を活かし、漁業はイカ釣りなどの漁船漁業から増養殖漁業への転換を図りながら進んでおります。 また、水産加工業は、「生産量日本最大級のスルメの町」として全国でもトップレベルの品質と生産量を誇っています。 農業においては、主要作物である稲作のほか、黒米の栽培、休耕水田を利用した野菜、そば及びブルーベリー栽培等への取り組みがなされ、複合経営により事業展開がなされているところですが、農業及び水産業において、新規農水産物の導入をきっかけとし、若い後継者が就労しやすいう環境づくりと生産力の向上につながるような新たな芽づくりを促進する必要があります。 若者の定住促進や雇用の場の確保が求められており、新規起業への支援を充実させることが重要です。</p> | <p>イ 起業の促進 当町では、海に面しているという地理的特性を活かし、漁業はイカ釣りのなどの漁船漁業から増養殖漁業への転換を図りながら進んでおります。 また、水産加工業は、「生産量日本最大級のスルメの町」として全国でもトップレベルの品質と生産量を誇っています。 農業においては、主要作物である稲作のほか、黒米の栽培、休耕水田を利用した野菜、そば及びブルーベリー栽培等への取り組みがなされ、複合経営により事業展開がなされているところですが、農業及び水産業において、新規農水産物の導入をきっかけとし、若い後継者が就労しやすいう環境づくりと生産力の向上につながるような新たな芽づくりを促進する必要があります。</p> | <p>変更の理由 字句の時点修正</p> |
| <p>3 産業の振興 (1) 現況と問題点 (2) その対策</p> | <p>22 8 ～ 9 19</p> | <p>キ 他の市町村との連携 産業分野においては、観光分野において北海道新幹線の開業を契機に、首都圏や東北地方から観光客を呼び込めるよう、渡島西部5町・檜山南部5町が「新幹線本古内駅活用推進協議会」を組織し、魅力的な広域観光交流を図るため連携して取り組みを進めています。 さらには、「南北海道定住自立圏」において、広域観光振興プロモーション活動、販路開拓支援等に取り組んでいるところであり、また、有書鳥獣対策において渡島西部4町の課題である、捕獲後の適正な処理について、連携して取り組むこととしています。 このように、産業分野において町単独では解決困難な課題等について、広域的に連携を図ることにより課題の解決を目指すこととし、各産業分野の振興に努めています。</p> <p>(2) その対策 ア 農林水産業 ○ 農業の振興 ① 就業者の高齢化及び担い手不足による農業者の減少が著しいことから、関係機関などと連携し、後継者育成及び新規就農者のための支援策を継続し就業者の確保に努めるとともに、農業の将来のありべき姿として、法人組織化や生産団体の確立などを推進し、農地の有効利用と生産性向上及び効率化を図ります。 また、稲作農家については、高齢化が進み設備の更新に苦慮していることから、共同利用がでさる機器の整備と、その管理用倉庫の整備を支援してまいります。 ② 農業経営の安定化を図り、農業者の所得向上を目指す「福島放言農モデル」を実践するほか、食育、地産地消を推進し、新規作物の栽培試験や特産作物に対する支援策を強化し、産学官連携による農業振興と地域の活性化を図るとともに、農業協同組合の経営体制の見直しを進めます。 ③ 鳥獣等の増加により農作物等の被害被害が多発していることから、生産物の安定的生産量を確保するため、被害防止策を総合的かつ効果的に実施します。また、有書鳥獣駆除に従事するハンターの育成に努めます。</p> | <p>キ 他の市町村との連携 産業分野においては、観光分野において北海道新幹線の開業を契機に、首都圏や東北地方から観光客を呼び込めるよう、渡島西部5町・檜山南部5町が「新幹線本古内駅活用推進協議会」を組織し、魅力的な広域観光交流を図るため連携して取り組みを進めています。 さらには、「南北海道定住自立圏」において、広域観光振興プロモーション活動、販路開拓支援等に取り組んでいるところであり、また、有書鳥獣対策において渡島西部4町の課題である、捕獲後の適正な処理について、連携して取り組んでいます。 このように、産業分野において町単独では解決困難な課題等について、広域的に連携を図ることにより課題の解決を目指すこととし、各産業分野の振興に努めています。</p> <p>(2) その対策 ア 農林水産業 ○ 農業の振興 ① 就業者の高齢化及び担い手不足による農業者の減少が著しいことから、関係機関などと連携し、後継者育成及び新規就農者のための支援策を継続し就業者の確保に努めるとともに、農業の将来のありべき姿として、法人組織化や生産団体の確立などを推進し、農地の有効利用と生産性向上及び効率化を図ります。 また、稲作農家については、高齢化が進み設備の更新に苦慮していることから、共同利用がでさる機器の整備と、その管理用倉庫の整備を支援してまいります。 ② 農業経営の安定化を図り、農業者の所得向上を目指す「福島放言農モデル」を実践するほか、食育、地産地消を推進し、新規作物の栽培試験や特産作物に対する支援策を強化し、産学官連携による農業振興と地域の活性化を図るとともに、農業協同組合の経営体制の見直しを進めます。 ③ 鳥獣等の増加により農作物等の被害被害が多発していることから、生産物の安定的生産量を確保するため、被害防止策を総合的かつ効果的に実施します。また、有書鳥獣駆除に従事するハンターの育成に努めます。</p> | <p>変更の理由 字句の時点修正</p> |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 |
|-----------------------------|-----------|---|--|----------------|
| <p>3 産業の振興 (2) その対策</p> | <p>23</p> | <p>○水産業の振興 ① 基幹産業である漁業の振興を図るため、漁業協同組合と連携を図りながら、計画的・継続的な産業振興策を展開します。 ② 生産基礎である漁港の計画的整備と高齢者の荷揚げ作業の軽減を図るなど利用しやすい漁港施設を整備を進め、漁業就業環境の改善に努めるほか、食育や地産地消を推進し、コシノサケの安定した生産を図るため、施設改修等の整備を進めます。 ③ 漁場の漁場造成を行い環境保全に努めるとともに、アブラビ・ワニの人工種苗やナマコ稚仔等を放流するなど安定的な資源の維持・増殖を図るため、<u>稚魚生産施設の整備を進めるとともに、新たな漁獲の試験養殖による重要化の検討、未活用資源等の調査・利活用について、産学官連携による水産業振興と地域の活性化を図ります。</u> ④ 消費者ニーズを的確に把握し、スルメ、マグロ、コンブ等の特産品のブランド化を推進するとともに、<u>陸上養殖アブリビも含めた特産品の消費拡大に向けた流通機能の強化に取り組みます。</u> ⑤ 漁業後継者や新規漁業者の確保対策について、漁業協同組合と連携を進めるとともに、引き継ぎ支援に努めます。 ⑥ <u>青函トンネル凍水を活用した新たな養殖試験の推進を図ります。</u></p> <p>イ 産業の促進 ① 地域資源の有効活用と新規農水産物を開拓するとともに、<u>起業者の掘り起こしを進め産業の底上げを図ります。</u> ② <u>農林水産業をはじめ町内商工業の創業の促進は、地域経済の活性化や雇用の創出に大変重要なことであることから、今後創業の担い手として期待される若者などの創業や事業継承に向けた支援を推進します。</u></p> | <p>○水産業の振興 ① 基幹産業である漁業の振興を図るため、漁業協同組合と連携を図りながら、計画的・継続的な産業振興策を展開します。 ② 生産基礎である漁港の計画的整備と高齢者の荷揚げ作業の軽減を図るなど利用しやすい漁港施設を整備を進め、漁業就業環境の改善に努めるほか、食育や地産地消を推進し、コシノサケの安定した生産を図るため、施設改修等の整備を進めます。 ③ 漁場の漁場造成を行い環境保全に努めるとともに、アブラビ・ワニの人工種苗やナマコ稚仔等を放流するなど安定的な資源の維持・増殖を図るため、<u>産学官連携による水産業振興と地域の活性化を図ります。</u> ④ 消費者ニーズを的確に把握し、スルメ、マグロ、コンブ等の特産品の販売を促進するとともに、<u>陸上養殖アブリビも含めた特産品の消費拡大に向けた流通機能の強化に取り組みます。</u> ⑤ 漁業後継者や新規漁業者の確保対策について、漁業協同組合と連携を進めるとともに、引き継ぎ支援に努めます。 イ 産業の促進 ① 地域資源の有効活用と、<u>起業者の掘り起こしを進め産業の底上げを図ります。</u></p> | <p>字句の時点修正</p> |
| <p>3 産業の振興 (2) その対策</p> | <p>24</p> | <p>○観光の振興 ① 縄文時代の山・千代の富士記念館と「青函トンネル記念館」を運動させ、町内入り込み客の増加を図るとともに、施設の長寿命に努めます。 ② 松前大越建立自然公園に代表される<u>漁屋敷や大士野岳などの豊かな自然景観を活用した体験型観光の確立に努めるとともに、地蔵資源を活用した広域観光ルートの確立を図るため、近隣町や関係機関との取り組みを進めます。</u> ③ 観光協会や産学官連携しながら体験型観光の確立に向けた取り組みを進めるとともに、<u>観光促進の強化を図るため、観光推進体制の再編・早直しの検討を進め、はこだて観光圏をはじめとした広域観光との連携に努めます。</u> ④ 草の洞窟などの岩部クルーズを中心に、町が持つ潜在的な地域資源を掘り起こし、潜在型の交流人口の推進に努めます。</p> | <p>○観光の振興 ① 「縄文時代の山・千代の富士記念館」と「青函トンネル記念館」を運動させ、町内入り込み客の増加を図るとともに、施設の長寿命に努めます。 ② 松前大越建立自然公園に代表される<u>漁屋敷などの豊かな自然景観を活用した体験型観光の確立に努めるとともに、地蔵資源を活用した広域観光ルートの確立を図るため、近隣町や関係機関との取り組みを進めます。</u> ③ 観光協会や産学官連携しながら体験型観光の確立に向けた取り組みを進めるとともに、<u>はこだて観光圏をはじめとした広域観光との連携に努めます。</u> ④ 草の洞窟などの岩部クルーズを中心に、町が持つ潜在的な地域資源を掘り起こし、潜在型の交流人口の推進に努めます。</p> | <p>字句の時点修正</p> |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|--|---|---|--|--------------|------|-------|----------------------------|--|---|--------------|---|---------------|--------------|----------------------------|-------------------------|-------------|-----------------------------------|---|---|---------|
| 3 産業の振興 (4) 産業振興促進事業 | 27 | 8 ～ 9 | <p>(4) 産業振興促進事業 このような当町の産業における現状を踏まえた課題の解決にあたり、産業振興を促進するうえで必要な事項については次のとおり定めます。</p> <p>ア 産業振興促進区域及び振興すべき業種</p> <table border="1"> <tr> <th>産業振興区域</th> <th>業種</th> <th>計画期間</th> </tr> <tr> <td>福島町全域</td> <td>製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等</td> <td>令和3年4月1日～ 令和8年3月31日</td> </tr> </table> | 産業振興区域 | 業種 | 計画期間 | 福島町全域 | 製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等 | 令和3年4月1日～ 令和8年3月31日 | <p>(4) 産業振興促進事業 このような当町の産業における現状を踏まえた課題の解決にあたり、産業振興を促進するうえで必要な事項については次のとおり定めます。</p> <p>ア 産業振興促進区域及び振興すべき業種</p> <table border="1"> <tr> <th>産業振興区域</th> <th>業種</th> <th>計画期間</th> </tr> <tr> <td>福島町全域</td> <td>製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等</td> <td>令和8年4月1日～ 令和13年3月31日</td> </tr> </table> | 産業振興区域 | 業種 | 計画期間 | 福島町全域 | 製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等 | 令和8年4月1日～ 令和13年3月31日 | 計画期間の修正 | | | | |
| 産業振興区域 | 業種 | 計画期間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 福島町全域 | 製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等 | 令和3年4月1日～ 令和8年3月31日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 産業振興区域 | 業種 | 計画期間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 福島町全域 | 製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等 | 令和8年4月1日～ 令和13年3月31日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 地域における情報化 (1) 現況と問題点 | 28 | 25 ～ 26 31 ～ 32 | <p>イ 情報化の推進 当時の情報化については、行政機関におけるネットワーク整備やホームページの開設のほか、総合行政ネットワーク（L G W A N）、北海道電子自治体プラットフォーム構想（H A R P 構想）の推進など電子自治体の確立に向けた整備が図られています。 また、地域においては、パソコンやスマートフォン、インターネット等の普及により誰もがどこでも持続的に ICT の恩恵を受ける社会の実現が進んでおり、<u>一部の地域においては今般の、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、各学校においてもインターネットを活用したりリモート授業の取り組みや、地域社会においてはテレワークなどの働き方改革を迫られる状況となっており、こうした状況は、感染症対策のみならずあらゆる場面において、今後益々必要となってくるものと考えられます。</u> <u>こうした状況に対応するためには、ICT人材の育成が必要であるとともに、町内全域で利用可能な高速通信インフラの整備が不可欠となっております。</u></p> | <p>イ 情報化の推進 当時の情報化については、行政機関におけるネットワーク整備やホームページの開設のほか、総合行政ネットワーク（L G W A N）、北海道電子自治体プラットフォーム構想（H A R P 構想）の推進など電子自治体の確立に向けた整備が図られています。 また、地域においては、パソコンやスマートフォン、インターネット等の普及により誰もがどこでも持続的に ICT の恩恵を受ける社会の実現が進んでおり、<u>各学校においてもインターネットを活用したりリモート授業の取り組みや、地域社会においてはテレワークなどの働き方改革を迫られる状況となっており、こうした状況は、感染症対策のみならずあらゆる場面において、今後益々必要となってくるものと考えられます。</u></p> | 字句の時点修正 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 地域における情報化 (2) その対策 | 29 | 16 ～ 18 | <p>イ 情報化の推進 ① 少子・高齢化社会に適応した ICT の活用を検討し、高齢者の生活の安心や産業の生産の向上、情報教育の充実を図るとともに、ICT人材の育成に取り組みます。 ② ホームページの充実や行政手続きのオンライン化などの電子自治体を推進し、各種情報サービスの充実を図ります。 ③ <u>インターネットを活用した行政サービスの推進と快適な情報通信環境の向上を図るため、町内全域の高速通信インフラの整備に向け、関係機関と協議して取り組みを進めます。</u> ④ 災害の少ない当町の優位性を活かし、テレワークの誘致などによる都会からの田舎暮らしを推進します。</p> <p>(3) 計画</p> | <p>イ 情報化の推進 ① 少子・高齢化社会に適応した ICT の活用を検討し、高齢者の生活の安心や産業の生産の向上、情報教育の充実を図るとともに、ICT人材の育成に取り組みます。 ② ホームページの充実や行政手続きのオンライン化などの電子自治体を推進し、各種情報サービスの充実を図ります。 ③ 災害の少ない当町の優位性を活かし、テレワークの誘致などによる都会からの田舎暮らしを推進します。</p> <p>(3) 計画</p> | 字句の時点修正 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 計画 | | | <p>事業計画（令和3年度～令和7年度）</p> <table border="1"> <tr> <th>持続的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> <tr> <td>3 地域における情報化</td> <td>(1) 電気通信施設等情報化のための施設 テレビ放送中継施設 ブロードバンド施設</td> <td>地上デジタル送信機整備事業 ・白符テレビ中継局地上デジタル送信機整備 高速度通信環境整備推進事業 ・光ファイバー整備 テレビジョン放送等 ・本町整備施設組合改修に対する助成金 4組合 月岡地区デジタル送信対策事業 ・有線光設備整備</td> <td>町 その他</td> </tr> </table> | 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 3 地域における情報化 | (1) 電気通信施設等情報化のための施設 テレビ放送中継施設 ブロードバンド施設 | 地上デジタル送信機整備事業 ・白符テレビ中継局地上デジタル送信機整備 高速度通信環境整備推進事業 ・光ファイバー整備 テレビジョン放送等 ・本町整備施設組合改修に対する助成金 4組合 月岡地区デジタル送信対策事業 ・有線光設備整備 | 町 その他 | <p>事業計画（令和8年度～令和12年度）</p> <table border="1"> <tr> <th>持続的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> <tr> <td>3 地域における情報化</td> <td>(1) 電気通信施設等情報化のための施設 テレビ放送中継施設</td> <td>地上デジタル送信機整備事業 ・白符テレビ中継局地上デジタル送信機整備 ・福島テレビ中継局地上デジタル送信機整備</td> <td>町</td> </tr> </table> | 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 3 地域における情報化 | (1) 電気通信施設等情報化のための施設 テレビ放送中継施設 | 地上デジタル送信機整備事業 ・白符テレビ中継局地上デジタル送信機整備 ・福島テレビ中継局地上デジタル送信機整備 | 町 | 事業計画の整理 |
| 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 地域における情報化 | (1) 電気通信施設等情報化のための施設 テレビ放送中継施設 ブロードバンド施設 | 地上デジタル送信機整備事業 ・白符テレビ中継局地上デジタル送信機整備 高速度通信環境整備推進事業 ・光ファイバー整備 テレビジョン放送等 ・本町整備施設組合改修に対する助成金 4組合 月岡地区デジタル送信対策事業 ・有線光設備整備 | 町 その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 地域における情報化 | (1) 電気通信施設等情報化のための施設 テレビ放送中継施設 | 地上デジタル送信機整備事業 ・白符テレビ中継局地上デジタル送信機整備 ・福島テレビ中継局地上デジタル送信機整備 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 |
|---|-------------------|--|---|------------------|
| 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (1) 現況と問題点 | 30 8 ～ 9 | 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (1) 現況と問題点 町内を縦断する国道288号は、町民の生活機能の維持向上と産業の振興に重要な役割を果たしているが、函館を起点とした国道が唯一の幹線道路となっているため、観光シーズンにおける交通渋滞や災害時における通行止めなどが生じると生活機能が寸断されることが予想され、安全性の高い道路の確保が求められており、 令和3年度末に完成予定の函館・江差自動車道若狭地区本谷内道路と接続する地域高規格道路 「松前半島道路」の整備が依然として立っており、 総合交通ネットワークの整備 を図るうえからも早期実現が重要となります。更に道路の整備については、現在、岩部渡島福島停車場線が事業実施されており、岩部地区を拠点とした体験型観光の促進、産業の基礎道路及び通学路としての交通安全対策上からも、早期に安全・安心な道路改良整備が課題となっています。また、町道においては、市街地整備などで一定の整備が進んでいますが、今後は安全面における維持補修や長寿命化について、実施していく必要があります。なお、冬期間の安全で快適な道路交通の確保は、日常生活や地域振興上重要な課題となっており、安定的な除排雪体制の確保が求められています。 | 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (1) 現況と問題点 町内を縦断する国道288号は、町民の生活機能の維持向上と産業の振興に重要な役割を果たしているが、函館を起点とした国道が唯一の幹線道路となっているため、観光シーズンにおける交通渋滞や災害時における通行止めなどが生じると生活機能が寸断されることが予想され、安全性の高い道路の確保が求められており、 函館・江差自動車道本谷内ICと接続する高規格道路 「松前半島道路」の整備の目的が依然として立っており、 総合交通ネットワークの整備 を図るうえからも早期実現が重要となります。更に道路の整備については、現在、岩部渡島福島停車場線が事業実施されており、岩部地区を拠点とした体験型観光の促進、産業の基礎道路及び通学路としての交通安全対策上からも、早期に安全・安心な道路改良整備が課題となっています。また、町道においては、市街地整備などで一定の整備が進んでおり、今後は安全面における維持補修や長寿命化について、実施していく必要があります。なお、冬期間の安全で快適な道路交通の確保は、日常生活や地域振興上重要な課題となっており、安定的な除排雪体制の確保が求められています。 | 変更の理由 字句の時点修正 |
| 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (1) 現況と問題点 (2) その対策 | 31 2 9 | 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (1) 現況と問題点 (2) その対策 ア 道路 ① 生活圏の拡大、物流の確保、救急医療などに対応するため、災害に強く安全性の高い国道・道道の整備と 地域高規格道路 の早期完成を関係機関と連携しながら推進します。 ② 町道については、「公共施設等総合管理計画」に基づき、通行の安全性や快適性を高めるための改修や維持補修を計画的に実施するとともに、安全の確保と長寿命化による維持経費の削減を図ります。 ③ 冬期間の安全で快適な道路交通を維持するため、降雪状況に応じて柔軟に対応できる除排雪体制の確立を図ります。 | 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (1) 現況と問題点 (2) その対策 ア 道路 ① 生活圏の拡大、物流の確保、救急医療などに対応するため、災害に強く安全性の高い国道・道道の整備と 高規格道路 の早期完成を関係機関と連携しながら推進します。 ② 町道については、「公共施設等総合管理計画」に基づき、通行の安全性や快適性を高めるための改修や維持補修を計画的に実施するとともに、安全の確保と長寿命化による維持経費の削減を図ります。 ③ 冬期間の安全で快適な道路交通を維持するため、降雪状況に応じて柔軟に対応できる除排雪体制の確立を図ります。 | 変更の理由 字句の時点修正 |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|----------------|--|---|---------------|--------------|------|------|-------------------|----------------|--|---|--|--|--|---|--|--|--|---|--|--|--|---|--|--|--|---|--|--|--|-----|---|---------------|--------------|------|------|-------------------|----------------|---|---|--|--|--|---|--|--|--|-----|
| 5 交通施設の整備、交通手段の確保 (3) 計画 | 32 | | <p>(3) 計画</p> <p>事業計画 (令和3年度～令和7年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特長的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 交通施設の整備、交通手段の確保</td> <td>(1) 市町村道 道路</td> <td>町道舗装補修事業 ・船古岡地5号線 ・豊浜1号線ほか 町道整備事業 ・赤川3号線整備事業 L=130m、W=3.0~4.0m ・岩船1号線整備事業 L=140m、W=3.0m ・神明町1号線整備事業 L=110m、W=3.0m ・豊浜1号線整備事業 L=100m、W=3.5m ・日向岡地6号線整備事業 測量調査、L=190m、W=4.4m ・船古岡地10号線整備事業 L=117m、W=7.5m ・三岳岡地6号線外整備事業 L=229m、W=4.3m ・川原町船橋整備事業 L=194m、W=5.0m ・吾野船橋整備事業 L=114m、W=4.2m ・町前地2号線外整備事業 L=167m、W=4.0m ・福島瀬瀬線外整備事業 L=200m、W=5.0m ・汐見町2号線整備事業 L=88m、W=4.5m 町道高部改良事業 ・福島月崎幹線高部改良 L=50m、W=8.0m ・福島小学校線高部改良 L=50m、W=8.0m 町道本町大通り線地すべり対策事業 ・測量測量設計 橋りょう 橋梁寿命延長事業 ・福島月崎幹線改良(月崎幹線橋取付部、福島大橋取付部) ・福島小学校線高部改良 L=50m、W=8.0m (3) 林道 橋梁寿命延長事業 ・坂面改良ほか (9) 過疎地域持続的発展特別事業 公共交通 ・林道橋梁点検調査事業 ・林道長舞橋補修工事 地域公共交通確保維持改善事業 ・地域公共交通計画策定 ・デマンドバス運行補助 ・運行支援業務委託 【必要性】 町内における交通空白地域の解消を図るとともに、高齢者等の交通弱者の移動の手段を確保するため、路線バスと町内を巡回するデマンド型交通やタクシー等の移動資源を活用・連携し、まちづくりと一体となった地域交通体系を確立する必要がある。 【効果】 地域公共交通計画を策定するとともに、引き続き、ドア・ツー・ドアによる高齢者等にも優しく使いやすい地域間公共交通を確保し、外出意欲の向上と、交通空白地域の解消が図られる。</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>道</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> </tr> </tbody> </table> | 特長的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 4 交通施設の整備、交通手段の確保 | (1) 市町村道 道路 | 町道舗装補修事業 ・船古岡地5号線 ・豊浜1号線ほか 町道整備事業 ・赤川3号線整備事業 L=130m、W=3.0~4.0m ・岩船1号線整備事業 L=140m、W=3.0m ・神明町1号線整備事業 L=110m、W=3.0m ・豊浜1号線整備事業 L=100m、W=3.5m ・日向岡地6号線整備事業 測量調査、L=190m、W=4.4m ・船古岡地10号線整備事業 L=117m、W=7.5m ・三岳岡地6号線外整備事業 L=229m、W=4.3m ・川原町船橋整備事業 L=194m、W=5.0m ・吾野船橋整備事業 L=114m、W=4.2m ・町前地2号線外整備事業 L=167m、W=4.0m ・福島瀬瀬線外整備事業 L=200m、W=5.0m ・汐見町2号線整備事業 L=88m、W=4.5m 町道高部改良事業 ・福島月崎幹線高部改良 L=50m、W=8.0m ・福島小学校線高部改良 L=50m、W=8.0m 町道本町大通り線地すべり対策事業 ・測量測量設計 橋りょう 橋梁寿命延長事業 ・福島月崎幹線改良(月崎幹線橋取付部、福島大橋取付部) ・福島小学校線高部改良 L=50m、W=8.0m (3) 林道 橋梁寿命延長事業 ・坂面改良ほか (9) 過疎地域持続的発展特別事業 公共交通 ・林道橋梁点検調査事業 ・林道長舞橋補修工事 地域公共交通確保維持改善事業 ・地域公共交通計画策定 ・デマンドバス運行補助 ・運行支援業務委託 【必要性】 町内における交通空白地域の解消を図るとともに、高齢者等の交通弱者の移動の手段を確保するため、路線バスと町内を巡回するデマンド型交通やタクシー等の移動資源を活用・連携し、まちづくりと一体となった地域交通体系を確立する必要がある。 【効果】 地域公共交通計画を策定するとともに、引き続き、ドア・ツー・ドアによる高齢者等にも優しく使いやすい地域間公共交通を確保し、外出意欲の向上と、交通空白地域の解消が図られる。 | 町 | | | | 町 | | | | 道 | | | | 町 | | | | 町 | | | | その他 | <p>(3) 計画</p> <p>事業計画 (令和8年度～令和12年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特長的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 交通施設の整備、交通手段の確保</td> <td>(1) 市町村道 道路</td> <td>町道舗装補修事業 ・船崎2号線 L=135m、W=4.5m ・月崎1号線 L=183m、W=5.5m ほか 町道整備事業 ・赤川2号線整備事業 L=68m、W=4.0m ・公宮住宅線整備事業 L=160m、W=10.5m ・駅前地2号線ほか2路線整備事業 L=167m、W=4.0m ・本町大通り線整備事業 L=171.5m、W=6.0m ・汐見町3号線整備事業 L=70m、W=4.0m ほか 橋梁寿命延長事業 ・橋梁設計、改良(折加内橋、ほか) ・橋梁点検 (3) 林道 橋梁寿命延長事業 ・橋梁設計、改良(林道兵製線) (9) 過疎地域持続的発展特別事業 公共交通 ・地域公共交通確保維持改善事業 ・地域公共交通計画策定 ・デマンドバス運行補助 ・運行支援業務委託 【必要性】 町内における交通空白地域の解消を図るとともに、高齢者等の交通弱者の移動の手段を確保するため、路線バスと町内を巡回するデマンド型交通やタクシー等の移動資源を活用・連携し、まちづくりと一体となった地域交通体系を確立する必要がある。 【効果】 地域公共交通計画を策定するとともに、引き続き、ドア・ツー・ドアによる高齢者等にも優しく使いやすい地域間公共交通を確保し、外出意欲の向上と、交通空白地域の解消が図られる。</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> </tr> </tbody> </table> | 特長的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 4 交通施設の整備、交通手段の確保 | (1) 市町村道 道路 | 町道舗装補修事業 ・船崎2号線 L=135m、W=4.5m ・月崎1号線 L=183m、W=5.5m ほか 町道整備事業 ・赤川2号線整備事業 L=68m、W=4.0m ・公宮住宅線整備事業 L=160m、W=10.5m ・駅前地2号線ほか2路線整備事業 L=167m、W=4.0m ・本町大通り線整備事業 L=171.5m、W=6.0m ・汐見町3号線整備事業 L=70m、W=4.0m ほか 橋梁寿命延長事業 ・橋梁設計、改良(折加内橋、ほか) ・橋梁点検 (3) 林道 橋梁寿命延長事業 ・橋梁設計、改良(林道兵製線) (9) 過疎地域持続的発展特別事業 公共交通 ・地域公共交通確保維持改善事業 ・地域公共交通計画策定 ・デマンドバス運行補助 ・運行支援業務委託 【必要性】 町内における交通空白地域の解消を図るとともに、高齢者等の交通弱者の移動の手段を確保するため、路線バスと町内を巡回するデマンド型交通やタクシー等の移動資源を活用・連携し、まちづくりと一体となった地域交通体系を確立する必要がある。 【効果】 地域公共交通計画を策定するとともに、引き続き、ドア・ツー・ドアによる高齢者等にも優しく使いやすい地域間公共交通を確保し、外出意欲の向上と、交通空白地域の解消が図られる。 | 町 | | | | 町 | | | | その他 |
| 特長的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 交通施設の整備、交通手段の確保 | (1) 市町村道 道路 | 町道舗装補修事業 ・船古岡地5号線 ・豊浜1号線ほか 町道整備事業 ・赤川3号線整備事業 L=130m、W=3.0~4.0m ・岩船1号線整備事業 L=140m、W=3.0m ・神明町1号線整備事業 L=110m、W=3.0m ・豊浜1号線整備事業 L=100m、W=3.5m ・日向岡地6号線整備事業 測量調査、L=190m、W=4.4m ・船古岡地10号線整備事業 L=117m、W=7.5m ・三岳岡地6号線外整備事業 L=229m、W=4.3m ・川原町船橋整備事業 L=194m、W=5.0m ・吾野船橋整備事業 L=114m、W=4.2m ・町前地2号線外整備事業 L=167m、W=4.0m ・福島瀬瀬線外整備事業 L=200m、W=5.0m ・汐見町2号線整備事業 L=88m、W=4.5m 町道高部改良事業 ・福島月崎幹線高部改良 L=50m、W=8.0m ・福島小学校線高部改良 L=50m、W=8.0m 町道本町大通り線地すべり対策事業 ・測量測量設計 橋りょう 橋梁寿命延長事業 ・福島月崎幹線改良(月崎幹線橋取付部、福島大橋取付部) ・福島小学校線高部改良 L=50m、W=8.0m (3) 林道 橋梁寿命延長事業 ・坂面改良ほか (9) 過疎地域持続的発展特別事業 公共交通 ・林道橋梁点検調査事業 ・林道長舞橋補修工事 地域公共交通確保維持改善事業 ・地域公共交通計画策定 ・デマンドバス運行補助 ・運行支援業務委託 【必要性】 町内における交通空白地域の解消を図るとともに、高齢者等の交通弱者の移動の手段を確保するため、路線バスと町内を巡回するデマンド型交通やタクシー等の移動資源を活用・連携し、まちづくりと一体となった地域交通体系を確立する必要がある。 【効果】 地域公共交通計画を策定するとともに、引き続き、ドア・ツー・ドアによる高齢者等にも優しく使いやすい地域間公共交通を確保し、外出意欲の向上と、交通空白地域の解消が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 道 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特長的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 交通施設の整備、交通手段の確保 | (1) 市町村道 道路 | 町道舗装補修事業 ・船崎2号線 L=135m、W=4.5m ・月崎1号線 L=183m、W=5.5m ほか 町道整備事業 ・赤川2号線整備事業 L=68m、W=4.0m ・公宮住宅線整備事業 L=160m、W=10.5m ・駅前地2号線ほか2路線整備事業 L=167m、W=4.0m ・本町大通り線整備事業 L=171.5m、W=6.0m ・汐見町3号線整備事業 L=70m、W=4.0m ほか 橋梁寿命延長事業 ・橋梁設計、改良(折加内橋、ほか) ・橋梁点検 (3) 林道 橋梁寿命延長事業 ・橋梁設計、改良(林道兵製線) (9) 過疎地域持続的発展特別事業 公共交通 ・地域公共交通確保維持改善事業 ・地域公共交通計画策定 ・デマンドバス運行補助 ・運行支援業務委託 【必要性】 町内における交通空白地域の解消を図るとともに、高齢者等の交通弱者の移動の手段を確保するため、路線バスと町内を巡回するデマンド型交通やタクシー等の移動資源を活用・連携し、まちづくりと一体となった地域交通体系を確立する必要がある。 【効果】 地域公共交通計画を策定するとともに、引き続き、ドア・ツー・ドアによる高齢者等にも優しく使いやすい地域間公共交通を確保し、外出意欲の向上と、交通空白地域の解消が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|--------------------|--|--|--|-----------------------------|------|------|-----------|------------------|--|---|-----|---|---|-----------|--------------------|--|---|--------------------|---|---|-----------|---------|-------------------------|---|----------|---|---|-----------|----------|--|---------------------------------|---|-----------|-----------|------|------|-----------|------------------|--|---|-----|---|---|-----------|--------------------|--|---------------------------------|--------------------|---|---------------------------------|----------------|
| 6 生活環境の整備 (2) その対策 | 35 | 19 ～ 20 | <p>イ 環境衛生施設の整備</p> <p>① 分別収集と資源リサイクルに係る積極的なPR活動に努め、家庭から出るゴミの減量化を推進するとともに、ゴミ再生処理施設から排出されるリサイクル製品の適正処理を推進し資源ごみのリサイクル率を高めます。</p> <p>② 限りある資源の有効活用を推進するため、循環型社会の形成に向けて必要な施設整備を促進します。</p> <p>③ 産業廃棄物については、事業者に対して不法処理のないよう指導の強化を図ります。</p> <p>④ 有害鳥獣捕獲後の適正な処理に係る負担軽減を図るため、減容化処理施設の適正な維持管理に努めます。</p> | <p>イ 環境衛生施設の整備</p> <p>① 分別収集と資源リサイクルに係る積極的なPR活動に努め、家庭から出るゴミの減量化を推進するとともに、ゴミ再生処理施設から排出されるリサイクル製品の適正処理を推進し資源ごみのリサイクル率を高めます。</p> <p>② 限りある資源の有効活用を推進するため、循環型社会の形成に向けて必要な施設整備を促進します。</p> <p>③ 産業廃棄物については、事業者に対して不法処理のないよう指導の強化を図ります。</p> <p>④ 有害鳥獣捕獲後の適正な処理に係る負担軽減を図るため、減容化処理施設の適正な維持管理に努めます。</p> | <p>変更の理由</p> <p>字句の時点修正</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 生活環境の整備 (3) 計画 | 36 | | <p>(3) 計画</p> <p>事業計画 (令和3年度～令和7年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特約的発展施設区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5 生活環境の整備</td> <td>(1) 水道施設 簡易水道</td> <td>中塚簡易水道管移設事業 ・ 実施設計、既設管撤去 ・ 配水管架橋架築 植念地区配水管移設事業 ・ 配水管移設 φ300 L=213.0m(全体) 老朽配水管更新事業 ・ 老朽配水管更新 ・ 吉野地区配水管 ほか 浄水場施設設備更新事業 ・ 岩部・真山浄水場ろ過水量調整機更新 ほか ・ 実施設計</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>旧出地区配水管復旧事業 ・ 実施設計 ・ 配水管復旧 φ300 L=76.0m 水道施設台帳整備事業 ・ 水道施設台帳整備業務委託 水道事業会計システム等更新事業 ・ フォントウェア、ハードウェア更新 浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5 生活環境の整備</td> <td>(2) 下水道処理施設 その他</td> <td>有害鳥獣自動処理施設整備 ・ 有害鳥獣減容化処理施設整備 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>(3) 廃棄物処理施設 その他</td> <td>火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5 生活環境の整備</td> <td>(4) 火葬場</td> <td>浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>(5) 消防施設</td> <td>火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5 生活環境の整備</td> <td>(6) 公営住宅</td> <td>高規格緊急自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体</td> <td>広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町</td> </tr> </tbody> </table> | 特約的発展施設区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 5 生活環境の整備 | (1) 水道施設 簡易水道 | 中塚簡易水道管移設事業 ・ 実施設計、既設管撤去 ・ 配水管架橋架築 植念地区配水管移設事業 ・ 配水管移設 φ300 L=213.0m(全体) 老朽配水管更新事業 ・ 老朽配水管更新 ・ 吉野地区配水管 ほか 浄水場施設設備更新事業 ・ 岩部・真山浄水場ろ過水量調整機更新 ほか ・ 実施設計 | 町 | その他 | 旧出地区配水管復旧事業 ・ 実施設計 ・ 配水管復旧 φ300 L=76.0m 水道施設台帳整備事業 ・ 水道施設台帳整備業務委託 水道事業会計システム等更新事業 ・ フォントウェア、ハードウェア更新 浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備 | 町 | 5 生活環境の整備 | (2) 下水道処理施設 その他 | 有害鳥獣自動処理施設整備 ・ 有害鳥獣減容化処理施設整備 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台 | 町 | (3) 廃棄物処理施設 その他 | 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台 | 町 | 5 生活環境の整備 | (4) 火葬場 | 浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備 | 町 | (5) 消防施設 | 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台 | 町 | 5 生活環境の整備 | (6) 公営住宅 | 高規格緊急自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体 | 広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町 | <p>(3) 計画</p> <p>事業計画 (令和8年度～令和12年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特約的発展施設区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5 生活環境の整備</td> <td>(1) 水道施設 簡易水道</td> <td>中塚簡易水道管移設事業 ・ 実施設計、既設管撤去 ・ 配水管架橋架築 植念地区配水管移設事業 ・ 配水管移設 φ300 L=213.0m(全体) 老朽配水管更新事業 ・ 老朽配水管更新 ・ 吉野地区配水管 ほか 浄水場施設設備更新事業 ・ 岩部・真山浄水場ろ過水量調整機更新 ほか ・ 実施設計</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>水道施設台帳整備事業 ・ 水道施設台帳整備業務委託 浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5 生活環境の整備</td> <td>(2) 下水道処理施設 その他</td> <td>有害鳥獣自動処理施設整備 ・ 有害鳥獣減容化処理施設整備 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高規格緊急自動車更新 1台 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体</td> <td>広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町</td> </tr> <tr> <td>(3) 廃棄物処理施設 その他</td> <td>火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高規格緊急自動車更新 1台 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体</td> <td>広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町</td> </tr> </tbody> </table> | 特約的発展施設区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 5 生活環境の整備 | (1) 水道施設 簡易水道 | 中塚簡易水道管移設事業 ・ 実施設計、既設管撤去 ・ 配水管架橋架築 植念地区配水管移設事業 ・ 配水管移設 φ300 L=213.0m(全体) 老朽配水管更新事業 ・ 老朽配水管更新 ・ 吉野地区配水管 ほか 浄水場施設設備更新事業 ・ 岩部・真山浄水場ろ過水量調整機更新 ほか ・ 実施設計 | 町 | その他 | 水道施設台帳整備事業 ・ 水道施設台帳整備業務委託 浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備 | 町 | 5 生活環境の整備 | (2) 下水道処理施設 その他 | 有害鳥獣自動処理施設整備 ・ 有害鳥獣減容化処理施設整備 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高規格緊急自動車更新 1台 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体 | 広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町 | (3) 廃棄物処理施設 その他 | 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高規格緊急自動車更新 1台 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体 | 広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町 | <p>事業計画の整理</p> |
| 特約的発展施設区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 生活環境の整備 | (1) 水道施設 簡易水道 | 中塚簡易水道管移設事業 ・ 実施設計、既設管撤去 ・ 配水管架橋架築 植念地区配水管移設事業 ・ 配水管移設 φ300 L=213.0m(全体) 老朽配水管更新事業 ・ 老朽配水管更新 ・ 吉野地区配水管 ほか 浄水場施設設備更新事業 ・ 岩部・真山浄水場ろ過水量調整機更新 ほか ・ 実施設計 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 旧出地区配水管復旧事業 ・ 実施設計 ・ 配水管復旧 φ300 L=76.0m 水道施設台帳整備事業 ・ 水道施設台帳整備業務委託 水道事業会計システム等更新事業 ・ フォントウェア、ハードウェア更新 浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 生活環境の整備 | (2) 下水道処理施設 その他 | 有害鳥獣自動処理施設整備 ・ 有害鳥獣減容化処理施設整備 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (3) 廃棄物処理施設 その他 | 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 生活環境の整備 | (4) 火葬場 | 浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (5) 消防施設 | 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新事業(0P-1型) ・ 消防ポンプ自動車(0P-1型) 1台 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 生活環境の整備 | (6) 公営住宅 | 高規格緊急自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体 | 広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 特約的発展施設区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 生活環境の整備 | (1) 水道施設 簡易水道 | 中塚簡易水道管移設事業 ・ 実施設計、既設管撤去 ・ 配水管架橋架築 植念地区配水管移設事業 ・ 配水管移設 φ300 L=213.0m(全体) 老朽配水管更新事業 ・ 老朽配水管更新 ・ 吉野地区配水管 ほか 浄水場施設設備更新事業 ・ 岩部・真山浄水場ろ過水量調整機更新 ほか ・ 実施設計 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 水道施設台帳整備事業 ・ 水道施設台帳整備業務委託 浄化槽市町村整備推進事業 ・ 浄化槽整備 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 生活環境の整備 | (2) 下水道処理施設 その他 | 有害鳥獣自動処理施設整備 ・ 有害鳥獣減容化処理施設整備 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高規格緊急自動車更新 1台 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体 | 広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (3) 廃棄物処理施設 その他 | 火葬場施設整備事業 ・ 仮想大交換、温度・圧力交換機交換 ほか 消防ポンプ自動車更新 1台 消火栓整備事業 ・ 消火栓更新 3基 高規格緊急自動車更新 1台 高圧洗浄機更新事業 ・ 高圧洗浄機更新 居住向け省エネ住宅整備事業 ・ 実施設計、建設工事 ・ 既存建物解体 | 広域事務組合 広域事務組合 広域事務組合 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|----------------------|--|---|-----------|----------|------|------|----------|----------------------|-------------------|--------|-------------|--|--------|------------|--|--------|---------|-----------|---|-------------|--|---|--------------|--|---|--------------------|--|---|-----------------|--|---|-----------------|--|---|----------------|----------------------|---|---------------|----------|---|-----|--------------|-----------------------|---|---------------------|--|---|-----|---------|--|---|---------|---|---|--|-----------|----------|------|------|---------------------|-----------|---|---|-----|---|---|---------|------------|---|---|-----|---|---|---------|
| 6 生活環境の整備 (3) 計画 | 37 | | <p>事業計画(令和3年度～令和7年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展施策区分</th> <th>事業名(施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">(6) 公営住宅</td> <td>消防施設デジタル無線管理監視制御更新事業</td> <td>・デジタル無線管理監視制御更新一式</td> <td>広域事務組合</td> </tr> <tr> <td>消防施設広域車庫入事業</td> <td></td> <td>広域事務組合</td> </tr> <tr> <td>消防施設広域車庫1台</td> <td></td> <td>広域事務組合</td> </tr> <tr> <td>消火栓整備事業</td> <td>・消火栓更新 3基</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>三岳町地排水管改修事業</td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>・汚水車改修 2棟24戸</td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>美山町地産履及び外壁補修 2棟20戸</td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>三岳町地産履不屋上防水改修事業</td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>・改修工事 1棟17戸(全修)</td> <td></td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>町営住宅共用証明LED化事業</td> <td>・住宅共用部照明LED化 15棟124戸</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>町営住宅火災報知器設置事業</td> <td>・火災報知器設置</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>定住向け町営住宅整備事業</td> <td>・実施設計、建設工事 ・既存建物解体</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>(7) 過疎地域持続的発展特別事業環境</td> <td>浄化槽推進促進事業 ・浄化槽推進補助金 【必要性】当町は、豊かな自然に恵まれたまちであり、これらを資源として活かしたまちづくりに取り組んでおり、この豊かな自然を将来にわたって引き継いでいくために、生活排水対策は重要な施策の一つであることから、町内全域において生活排水対策を進めるとともに、全ての町民が生活排水を処理することを目標とし、浄化槽等によって公共水城の汚濁防止ならびに水質浄化による生活環境の改善を図る必要がある。 【効果】水洗トイレ改修費用の助成により、改修経費の負担軽減と公共水城の汚濁防止、生活環境の改善が図られる。</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>街路灯助成事業</td> <td>・街路灯料金助成 【必要性】町内の各町内会においては、人口の減少に伴う会員数の減少及び高齢化により地域コミュニティの維持が課題となっており、委員数減による経済的負担の軽減が求められています。 【効果】街路料金の助成により、町内会におけるコミュニティ維持と夜間における安全な通行の確保及び防犯効果が期待できる。</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>(8) その他</td> <td>普通河川河道整備事業 ・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | (6) 公営住宅 | 消防施設デジタル無線管理監視制御更新事業 | ・デジタル無線管理監視制御更新一式 | 広域事務組合 | 消防施設広域車庫入事業 | | 広域事務組合 | 消防施設広域車庫1台 | | 広域事務組合 | 消火栓整備事業 | ・消火栓更新 3基 | 町 | 三岳町地排水管改修事業 | | 町 | ・汚水車改修 2棟24戸 | | 町 | 美山町地産履及び外壁補修 2棟20戸 | | 町 | 三岳町地産履不屋上防水改修事業 | | 町 | ・改修工事 1棟17戸(全修) | | 町 | 町営住宅共用証明LED化事業 | ・住宅共用部照明LED化 15棟124戸 | 町 | 町営住宅火災報知器設置事業 | ・火災報知器設置 | 町 | その他 | 定住向け町営住宅整備事業 | ・実施設計、建設工事 ・既存建物解体 | 町 | (7) 過疎地域持続的発展特別事業環境 | 浄化槽推進促進事業 ・浄化槽推進補助金 【必要性】当町は、豊かな自然に恵まれたまちであり、これらを資源として活かしたまちづくりに取り組んでおり、この豊かな自然を将来にわたって引き継いでいくために、生活排水対策は重要な施策の一つであることから、町内全域において生活排水対策を進めるとともに、全ての町民が生活排水を処理することを目標とし、浄化槽等によって公共水城の汚濁防止ならびに水質浄化による生活環境の改善を図る必要がある。 【効果】水洗トイレ改修費用の助成により、改修経費の負担軽減と公共水城の汚濁防止、生活環境の改善が図られる。 | 町 | その他 | 街路灯助成事業 | ・街路灯料金助成 【必要性】町内の各町内会においては、人口の減少に伴う会員数の減少及び高齢化により地域コミュニティの維持が課題となっており、委員数減による経済的負担の軽減が求められています。 【効果】街路料金の助成により、町内会におけるコミュニティ維持と夜間における安全な通行の確保及び防犯効果が期待できる。 | 町 | (8) その他 | 普通河川河道整備事業 ・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか | 町 | <p>事業計画(令和8年度～令和12年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展施策区分</th> <th>事業名(施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">(7) 過疎地域持続的発展特別事業環境</td> <td>浄化槽推進促進事業</td> <td>・浄化槽推進補助金 【必要性】当町は、豊かな自然に恵まれたまちであり、これらを資源として活かしたまちづくりに取り組んでおり、この豊かな自然を将来にわたって引き継いでいくために、生活排水対策は重要な施策の一つであることから、町内全域において生活排水対策を進めるとともに、全ての町民が生活排水を処理することを目標とし、浄化槽等によって公共水城の汚濁防止ならびに水質浄化による生活環境の改善を図る必要がある。 【効果】水洗トイレ改修費用の助成により、改修経費の負担軽減と公共水城の汚濁防止、生活環境の改善が図られる。</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>街路灯助成事業 ・街路灯料金助成 【必要性】町内の各町内会においては、人口の減少に伴う会員数の減少及び高齢化により地域コミュニティの維持が課題となっており、委員数減による経済的負担の軽減が求められています。 【効果】街路料金の助成により、町内会におけるコミュニティ維持と夜間における安全な通行の確保及び防犯効果が期待できる。</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(8) その他</td> <td>普通河川河道整備事業</td> <td>・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>普通河川河道整備事業 ・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | (7) 過疎地域持続的発展特別事業環境 | 浄化槽推進促進事業 | ・浄化槽推進補助金 【必要性】当町は、豊かな自然に恵まれたまちであり、これらを資源として活かしたまちづくりに取り組んでおり、この豊かな自然を将来にわたって引き継いでいくために、生活排水対策は重要な施策の一つであることから、町内全域において生活排水対策を進めるとともに、全ての町民が生活排水を処理することを目標とし、浄化槽等によって公共水城の汚濁防止ならびに水質浄化による生活環境の改善を図る必要がある。 【効果】水洗トイレ改修費用の助成により、改修経費の負担軽減と公共水城の汚濁防止、生活環境の改善が図られる。 | 町 | その他 | 街路灯助成事業 ・街路灯料金助成 【必要性】町内の各町内会においては、人口の減少に伴う会員数の減少及び高齢化により地域コミュニティの維持が課題となっており、委員数減による経済的負担の軽減が求められています。 【効果】街路料金の助成により、町内会におけるコミュニティ維持と夜間における安全な通行の確保及び防犯効果が期待できる。 | 町 | (8) その他 | 普通河川河道整備事業 | ・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか | 町 | その他 | 普通河川河道整備事業 ・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか | 町 | 事業計画の整理 |
| 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (6) 公営住宅 | 消防施設デジタル無線管理監視制御更新事業 | ・デジタル無線管理監視制御更新一式 | 広域事務組合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消防施設広域車庫入事業 | | 広域事務組合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消防施設広域車庫1台 | | 広域事務組合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消火栓整備事業 | ・消火栓更新 3基 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 三岳町地排水管改修事業 | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・汚水車改修 2棟24戸 | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 美山町地産履及び外壁補修 2棟20戸 | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 三岳町地産履不屋上防水改修事業 | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・改修工事 1棟17戸(全修) | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 町営住宅共用証明LED化事業 | ・住宅共用部照明LED化 15棟124戸 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 町営住宅火災報知器設置事業 | ・火災報知器設置 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 定住向け町営住宅整備事業 | ・実施設計、建設工事 ・既存建物解体 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (7) 過疎地域持続的発展特別事業環境 | 浄化槽推進促進事業 ・浄化槽推進補助金 【必要性】当町は、豊かな自然に恵まれたまちであり、これらを資源として活かしたまちづくりに取り組んでおり、この豊かな自然を将来にわたって引き継いでいくために、生活排水対策は重要な施策の一つであることから、町内全域において生活排水対策を進めるとともに、全ての町民が生活排水を処理することを目標とし、浄化槽等によって公共水城の汚濁防止ならびに水質浄化による生活環境の改善を図る必要がある。 【効果】水洗トイレ改修費用の助成により、改修経費の負担軽減と公共水城の汚濁防止、生活環境の改善が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 街路灯助成事業 | ・街路灯料金助成 【必要性】町内の各町内会においては、人口の減少に伴う会員数の減少及び高齢化により地域コミュニティの維持が課題となっており、委員数減による経済的負担の軽減が求められています。 【効果】街路料金の助成により、町内会におけるコミュニティ維持と夜間における安全な通行の確保及び防犯効果が期待できる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (8) その他 | 普通河川河道整備事業 ・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (7) 過疎地域持続的発展特別事業環境 | 浄化槽推進促進事業 | ・浄化槽推進補助金 【必要性】当町は、豊かな自然に恵まれたまちであり、これらを資源として活かしたまちづくりに取り組んでおり、この豊かな自然を将来にわたって引き継いでいくために、生活排水対策は重要な施策の一つであることから、町内全域において生活排水対策を進めるとともに、全ての町民が生活排水を処理することを目標とし、浄化槽等によって公共水城の汚濁防止ならびに水質浄化による生活環境の改善を図る必要がある。 【効果】水洗トイレ改修費用の助成により、改修経費の負担軽減と公共水城の汚濁防止、生活環境の改善が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 街路灯助成事業 ・街路灯料金助成 【必要性】町内の各町内会においては、人口の減少に伴う会員数の減少及び高齢化により地域コミュニティの維持が課題となっており、委員数減による経済的負担の軽減が求められています。 【効果】街路料金の助成により、町内会におけるコミュニティ維持と夜間における安全な通行の確保及び防犯効果が期待できる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (8) その他 | 普通河川河道整備事業 | ・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 普通河川河道整備事業 ・堆積物の除去等 新緑公園整備事業 ・公園長寿魚のための整備、グラウンド整備 ・公園照明施設LED化 交通安全施設事業 ・区画線整備ほか | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 |
|---|----|--------------------------------|--|--|------------------|
| 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (1) 現況と問題点 | 38 | 22 | 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (1) 現況と問題点 子育て環境の確保等 急激な少子高齢化の進展により人口減少が顕著で、子ども・子育て環境は時代とともに大きく変革し、女性活躍社会や子育て世代の急激な環境変化があり、子どもを産み育てることに対する不安や身近な地域に相談できる相手がいらないなど、家庭や地域における子育て力の低下も懸念されており、大きな課題となっております。 当面においては、子ども子育て支援新制度に基づき、急激に進行する過疎化や少子化に対応するため、子どもは地域の宝であるという考えの下、子どもを産み育てやすい環境の充実を図るため、認定こども園や地域子育て支援センター、学童保育の運営をはじめ、子育て世代の経済的負担の軽減を目的とした出産祝金の支給、保育料、医療費及び給食費の無料化など、地域全体で子育てを応援する様々な支援策をハワード、ソフトの両面から展開してきたところであり、また、ひとり親家庭に対する精神的・肉体的負担感、育児経費の増大による経済的負担など、不安や負担が増大しており、また、全国的に児童虐待が顕著になっている現状において、子育ての孤立が大きな問題となっております。 このため、子育ては家庭を基本としており、子育て家庭に対する交流機会の提供、相談体制の充実を支援センターにおける交流促進など、子育て家庭に対して、適切な相談・指導、援助を進めております。 また、ひとり親家庭については、経済的自立と生活意欲助長のため、適切な相談・指導、援助を進めております。 人口4,000人を割り込む厳しい現状において、次の時代へ「まち」をつないでいくことが大きな課題となっており、時代の変化とともに多様化するニーズを的確にとらえ、切れ目のない子育て支援を実現する必要があります。 | 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (1) 現況と問題点 子育て環境の確保等 急激な少子高齢化の進展により人口減少が顕著で、子ども・子育て環境は時代とともに大きく変革し、女性活躍社会や子育て世代の急激な環境変化があり、子どもを産み育てることに対する不安や身近な地域に相談できる相手がいらないなど、家庭や地域における子育て力の低下も懸念されており、大きな課題となっております。 当面においては、子ども子育て支援新制度に基づき、急激に進行する過疎化や少子化に対応するため、子どもは地域の宝であるという考えの下、子どもを産み育てやすい環境の充実を図るため、認定こども園や地域子育て支援センター、学童保育の運営をはじめ、子育て世代の経済的負担の軽減を目的とした出産祝金の支給、保育料、医療費及び給食費の無料化など、地域全体で子育てを応援する様々な支援策をハワード、ソフトの両面から展開してきたところであり、また、ひとり親家庭に対する精神的・肉体的負担感、育児経費の増大による経済的負担など、不安や負担が増大しており、また、全国的に児童虐待が顕著になっている現状において、子育ての孤立が大きな問題となっております。 このため、子育ては家庭を基本としており、子育て家庭に対して、適切な相談・指導、援助を進めております。 また、ひとり親家庭については、経済的自立と生活意欲助長のため、適切な相談・指導、援助を進めております。 人口3,000人を割り込む厳しい現状において、次の時代へ「まち」をつないでいくことが大きな課題となっており、時代の変化とともに多様化するニーズを的確にとらえ、切れ目のない子育て支援を実現する必要があります。 | 変更の理由 字句の時点修正 |
| 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (1) 現況と問題点 | 39 | 2 ～ 4 6 ～ 7 | 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (1) 現況と問題点 子育て環境の確保等 急激な少子高齢化の進展により人口減少が顕著で、子ども・子育て環境は時代とともに大きく変革し、女性活躍社会や子育て世代の急激な環境変化があり、子どもを産み育てることに対する不安や身近な地域に相談できる相手がいらないなど、家庭や地域における子育て力の低下も懸念されており、大きな課題となっております。 当面においては、子ども子育て支援新制度に基づき、急激に進行する過疎化や少子化に対応するため、子どもは地域の宝であるという考えの下、子どもを産み育てやすい環境の充実を図るため、認定こども園や地域子育て支援センター、学童保育の運営をはじめ、子育て世代の経済的負担の軽減を目的とした出産祝金の支給、保育料、医療費及び給食費の無料化など、地域全体で子育てを応援する様々な支援策をハワード、ソフトの両面から展開してきたところであり、また、ひとり親家庭に対する精神的・肉体的負担感、育児経費の増大による経済的負担など、不安や負担が増大しており、また、全国的に児童虐待が顕著になっている現状において、子育ての孤立が大きな問題となっております。 このため、子育ては家庭を基本としており、子育て家庭に対して、適切な相談・指導、援助を進めております。 また、ひとり親家庭については、経済的自立と生活意欲助長のため、適切な相談・指導、援助を進めております。 人口4,000人を割り込む厳しい現状において、次の時代へ「まち」をつないでいくことが大きな課題となっており、時代の変化とともに多様化するニーズを的確にとらえ、切れ目のない子育て支援を実現する必要があります。 | 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (1) 現況と問題点 子育て環境の確保等 急激な少子高齢化の進展により人口減少が顕著で、子ども・子育て環境は時代とともに大きく変革し、女性活躍社会や子育て世代の急激な環境変化があり、子どもを産み育てることに対する不安や身近な地域に相談できる相手がいらないなど、家庭や地域における子育て力の低下も懸念されており、大きな課題となっております。 当面においては、子ども子育て支援新制度に基づき、急激に進行する過疎化や少子化に対応するため、子どもは地域の宝であるという考えの下、子どもを産み育てやすい環境の充実を図るため、認定こども園や地域子育て支援センター、学童保育の運営をはじめ、子育て世代の経済的負担の軽減を目的とした出産祝金の支給、保育料、医療費及び給食費の無料化など、地域全体で子育てを応援する様々な支援策をハワード、ソフトの両面から展開してきたところであり、また、ひとり親家庭に対する精神的・肉体的負担感、育児経費の増大による経済的負担など、不安や負担が増大しており、また、全国的に児童虐待が顕著になっている現状において、子育ての孤立が大きな問題となっております。 このため、子育ては家庭を基本としており、子育て家庭に対して、適切な相談・指導、援助を進めております。 また、ひとり親家庭については、経済的自立と生活意欲助長のため、適切な相談・指導、援助を進めております。 人口3,000人を割り込む厳しい現状において、次の時代へ「まち」をつないでいくことが大きな課題となっており、時代の変化とともに多様化するニーズを的確にとらえ、切れ目のない子育て支援を実現する必要があります。 | 字句の時点修正 |
| 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (2) その対策 | 40 | 16 ～ 17 | 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (2) その対策 高齢者福祉 ① 高齢者が疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自分らしく生活を続けられるよう、福島町三師会等の協力を得ながら在宅医療・介護サービス等の情報共有等、様々な面で連携できる体制の構築を図ります。 ② 高齢者が通じて「自分の健康は自分で守る」ということを基本としながら、今後も継続して高齢者の交流を図り、また生活機能の低下を防ぐため、介護予防対策を引き続き推進し、介護を必要としない高齢者が増加するよう努めます。 ③ ひとり暮らしの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護支援サーポーターやボランティアによる見守り等の事業を推進します。 ④ 災害時に高齢者などの災害時要援護者が迅速に避難できるよう、「災害時要援護者避難支援プラン」に基づいた体制づくりを整備します。 ⑤ 町が実施する老人福祉事業その他の福祉行政に使用するとともに、関係機関、団体等が実施する老人福祉活動や地域福祉活動に利用される福祉パスは、28年に経過した老朽化が著しいことから更新します。 | 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 (2) その対策 高齢者福祉 ① 高齢者が疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自分らしく生活を続けられるよう、福島町三師会等の協力を得ながら在宅医療・介護サービス等の情報共有等、様々な面で連携できる体制の構築を図ります。 ② 高齢者が通じて「自分の健康は自分で守る」ということを基本としながら、今後も継続して高齢者の交流を図り、また生活機能の低下を防ぐため、介護予防対策を引き続き推進し、介護を必要としない高齢者が増加するよう努めます。 ③ ひとり暮らしの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護支援サーポーターやボランティアによる見守り等の事業を推進します。 ④ 災害時に高齢者などの災害時要援護者が迅速に避難できるよう、「災害時要援護者避難支援プラン」に基づいた体制づくりを整備します。 ⑤ 町が実施する老人福祉事業その他の福祉行政に使用するとともに、関係機関、団体等が実施する老人福祉活動や地域福祉活動に利用される福祉パスの適正な維持管理に努めます。 | 字句の時点修正 |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------------------------|--|--|---------------|--------------|------|------|---------------------------|-----------|---------------------------------------|---|--|------------------------------------|--|---|--|------------------------------|--|---|--|---------------|--------------|------|------|---------------------------|------------------------------------|--|---|--|------------------------------|--|---|----------------|
| <p>7 子育て環境の確保、高齢者等の福祉の向上及び増進 (3) 計画</p> | 40 | | <p>(3) 計画 事業計画(令和7年度～令和8年度)</p> <table border="1" data-bbox="295 1120 829 1859"> <thead> <tr> <th>特長的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6 子育て環境の確保、高齢者等の福祉の向上及び増進</td> <td>(2)認定子ども園</td> <td>認定子ども園福島保育園改修事業 ・築設設計 ・経費命化改修工事</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(2)高齢者福祉施設 高齢者生活福祉センター 老人ホーム</td> <td>生活支援ハウス改修事業 ・給湯ボイラー更新 ・屋根防水、外壁塗装 外 老人福祉施設整備事業(特設) ・施設本体の大規模改修助成金 老人福祉施設整備事業(アイ)</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(8)過疎地域持続的 発展特別事業 児童福祉</td> <td>医療費助成事業 ・高校生までの医療費の無料化 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】通院・入院とともに高校生まで拡大し、医療費自己負担分を全額助成することにより、子育て世代の負担軽減を図り、子ども達の健康の向上と福祉増進を図るとともに、定住促進と少子化防止を推進することができる。 出産祝い金交付事業 ・出産祝い金の支給 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】出産祝い金の支給により子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、移住者や若者等の定住を促進し人口の増加が図られる。</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 特長的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 6 子育て環境の確保、高齢者等の福祉の向上及び増進 | (2)認定子ども園 | 認定子ども園福島保育園改修事業 ・築設設計 ・経費命化改修工事 | 町 | | (2)高齢者福祉施設 高齢者生活福祉センター 老人ホーム | 生活支援ハウス改修事業 ・給湯ボイラー更新 ・屋根防水、外壁塗装 外 老人福祉施設整備事業(特設) ・施設本体の大規模改修助成金 老人福祉施設整備事業(アイ) | 町 | | (8)過疎地域持続的 発展特別事業 児童福祉 | 医療費助成事業 ・高校生までの医療費の無料化 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】通院・入院とともに高校生まで拡大し、医療費自己負担分を全額助成することにより、子育て世代の負担軽減を図り、子ども達の健康の向上と福祉増進を図るとともに、定住促進と少子化防止を推進することができる。 出産祝い金交付事業 ・出産祝い金の支給 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】出産祝い金の支給により子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、移住者や若者等の定住を促進し人口の増加が図られる。 | 町 | <p>(3) 計画 事業計画(令和8年度～令和12年度)</p> <table border="1" data-bbox="295 324 734 1075"> <thead> <tr> <th>特長的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6 子育て環境の確保、高齢者等の福祉の向上及び増進</td> <td>(2)高齢者福祉施設 高齢者生活福祉センター 老人ホーム</td> <td>生活支援ハウス改修事業 ・給湯ボイラー更新 ・屋根防水、外壁塗装 外 老人福祉施設整備事業(アイ)</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(8)過疎地域持続的 発展特別事業 児童福祉</td> <td>医療費助成事業 ・高校生までの医療費の無料化 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】通院・入院とともに高校生まで拡大し、医療費自己負担分を全額助成することにより、子育て世代の負担軽減を図り、子ども達の健康の向上と福祉増進を図るとともに、定住促進と少子化防止を推進することができる。 出産祝い金交付事業 ・出産祝い金の支給 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】出産祝い金の支給により子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、移住者や若者等の定住を促進し人口の増加が図られる。</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 特長的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 6 子育て環境の確保、高齢者等の福祉の向上及び増進 | (2)高齢者福祉施設 高齢者生活福祉センター 老人ホーム | 生活支援ハウス改修事業 ・給湯ボイラー更新 ・屋根防水、外壁塗装 外 老人福祉施設整備事業(アイ) | 町 | | (8)過疎地域持続的 発展特別事業 児童福祉 | 医療費助成事業 ・高校生までの医療費の無料化 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】通院・入院とともに高校生まで拡大し、医療費自己負担分を全額助成することにより、子育て世代の負担軽減を図り、子ども達の健康の向上と福祉増進を図るとともに、定住促進と少子化防止を推進することができる。 出産祝い金交付事業 ・出産祝い金の支給 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】出産祝い金の支給により子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、移住者や若者等の定住を促進し人口の増加が図られる。 | 町 | <p>事業計画の整理</p> |
| 特長的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 子育て環境の確保、高齢者等の福祉の向上及び増進 | (2)認定子ども園 | 認定子ども園福島保育園改修事業 ・築設設計 ・経費命化改修工事 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (2)高齢者福祉施設 高齢者生活福祉センター 老人ホーム | 生活支援ハウス改修事業 ・給湯ボイラー更新 ・屋根防水、外壁塗装 外 老人福祉施設整備事業(特設) ・施設本体の大規模改修助成金 老人福祉施設整備事業(アイ) | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (8)過疎地域持続的 発展特別事業 児童福祉 | 医療費助成事業 ・高校生までの医療費の無料化 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】通院・入院とともに高校生まで拡大し、医療費自己負担分を全額助成することにより、子育て世代の負担軽減を図り、子ども達の健康の向上と福祉増進を図るとともに、定住促進と少子化防止を推進することができる。 出産祝い金交付事業 ・出産祝い金の支給 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】出産祝い金の支給により子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、移住者や若者等の定住を促進し人口の増加が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特長的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 子育て環境の確保、高齢者等の福祉の向上及び増進 | (2)高齢者福祉施設 高齢者生活福祉センター 老人ホーム | 生活支援ハウス改修事業 ・給湯ボイラー更新 ・屋根防水、外壁塗装 外 老人福祉施設整備事業(アイ) | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (8)過疎地域持続的 発展特別事業 児童福祉 | 医療費助成事業 ・高校生までの医療費の無料化 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】通院・入院とともに高校生まで拡大し、医療費自己負担分を全額助成することにより、子育て世代の負担軽減を図り、子ども達の健康の向上と福祉増進を図るとともに、定住促進と少子化防止を推進することができる。 出産祝い金交付事業 ・出産祝い金の支給 【必要性】人口減少対策として、子育てしやすい環境の整備が必要であり、子育て世代の経済的負担の軽減が求められる。 【効果】出産祝い金の支給により子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、移住者や若者等の定住を促進し人口の増加が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|------------|---|--|-----------|----------|------|------|--|------------|---|---|--|--|---|---|--|--|---|---|--|--|---|---|--|--|--|---|--|--|---------------------------------------|---|--|--|---------------------------------------|---|--|--|--------------------------|---|---|-----------|----------|------|------|--|------------|---|---|--|--|---|---|--|--|---|---|--|--|---|---|--|--|--|---|--|--|---------------------------------------|---|--|--|---------------------------------------|---|--|--|--------------------------|---|---------------------------|
| 7 子育て環境の確保、高齢者等の向上及び増進(3) 計画 | 41 | | <p>事業計画(令和3年度～令和7年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展施策区分</th> <th>事業名(施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>高齢者・障害者福祉社</td> <td> 高齢者等居寝雪中し費用助成事業 ・高齢者等居寝雪中し費用助成 【必要性】高齢者が地域で安全・安心して暮らしていくためには、冬期間における除雪の課題が大きくなっていることからは、こうした課題を解決する必要がある。 【効果】自力での雪下ろしが困難な65歳以上の高齢者だけの世帯や障害者の世帯等に対し屋根の雪下ろし費用の一部を助成することにより、冬期間における高齢者等の安全を確保し、経済的な負担を軽減するとともに、福祉の向上が図られる。 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 冬の生活支援事業 ・冬期間の増設経費助成 【必要性】低所得の高齢者等が地域において自立した生活を継続するため、冬期間に必要な暖房用燃料の一部を助成する必要がある。 【効果】低所得高齢者世帯等に対し冬期間の増設経費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減するとともに、自立した生活の継続と福祉の向上が図られる。 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 安心生活創造事業 ・見守り・買い物支援 【必要性】一人暮らしの高齢者が地域において自立した生活を継続するため、日常生活における安全確認や買い物支援等による支援が必要である。 【効果】高齢者等の生活基盤支援等を行うことにより、一人暮らし世帯等が地域で安心して暮らせる支援体制を整備することにより、自立した生活が継続できる。 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成事業 ・重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成 【必要性】地域において障害を持つ方が安心して生活できる環境の整備が求められている。 【効果】重度身体障害者などで病院への通院が困難なため、移動手段をタクシーに頼っている方に対してタクシー料金の一部を助成することで、重度身体障害者などの生活の利便性の向上を図るとともに、自立した生活が継続できる。 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> いまいき健康ふくしま21推進事業 ・健康カレンダーの作成等 ・がん検診推進事業 ・各がん検診(胃・肺・大腸、乳、子宮)委託 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 老人福祉バス更新事業 ・4人乗り「吉更新」 </td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | 高齢者・障害者福祉社 | 高齢者等居寝雪中し費用助成事業 ・高齢者等居寝雪中し費用助成 【必要性】高齢者が地域で安全・安心して暮らしていくためには、冬期間における除雪の課題が大きくなっていることからは、こうした課題を解決する必要がある。 【効果】自力での雪下ろしが困難な65歳以上の高齢者だけの世帯や障害者の世帯等に対し屋根の雪下ろし費用の一部を助成することにより、冬期間における高齢者等の安全を確保し、経済的な負担を軽減するとともに、福祉の向上が図られる。 | 町 | | | 冬の生活支援事業 ・冬期間の増設経費助成 【必要性】低所得の高齢者等が地域において自立した生活を継続するため、冬期間に必要な暖房用燃料の一部を助成する必要がある。 【効果】低所得高齢者世帯等に対し冬期間の増設経費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減するとともに、自立した生活の継続と福祉の向上が図られる。 | 町 | | | 安心生活創造事業 ・見守り・買い物支援 【必要性】一人暮らしの高齢者が地域において自立した生活を継続するため、日常生活における安全確認や買い物支援等による支援が必要である。 【効果】高齢者等の生活基盤支援等を行うことにより、一人暮らし世帯等が地域で安心して暮らせる支援体制を整備することにより、自立した生活が継続できる。 | 町 | | | 重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成事業 ・重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成 【必要性】地域において障害を持つ方が安心して生活できる環境の整備が求められている。 【効果】重度身体障害者などで病院への通院が困難なため、移動手段をタクシーに頼っている方に対してタクシー料金の一部を助成することで、重度身体障害者などの生活の利便性の向上を図るとともに、自立した生活が継続できる。 | 町 | | | いまいき健康ふくしま21推進事業 ・健康カレンダーの作成等 ・がん検診推進事業 ・各がん検診(胃・肺・大腸、乳、子宮)委託 | 町 | | | 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 | 町 | | | 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 | 町 | | | 老人福祉バス更新事業 ・4人乗り「吉更新」 | 町 | <p>事業計画(令和8年度～令和12年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展施策区分</th> <th>事業名(施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>高齢者・障害者福祉社</td> <td> 高齢者等居寝雪中し費用助成事業 ・高齢者等居寝雪中し費用助成 【必要性】高齢者が地域で安全・安心して暮らしていくためには、冬期間における除雪の課題が大きくなっていることからは、こうした課題を解決する必要がある。 【効果】自力での雪下ろしが困難な65歳以上の高齢者だけの世帯や障害者の世帯等に対し屋根の雪下ろし費用の一部を助成することにより、冬期間における高齢者等の安全を確保し、経済的な負担を軽減するとともに、福祉の向上が図られる。 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 冬の生活支援事業 ・冬期間の増設経費助成 【必要性】低所得の高齢者等が地域において自立した生活を継続するため、冬期間に必要な暖房用燃料の一部を助成する必要がある。 【効果】低所得高齢者世帯等に対し冬期間の増設経費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減するとともに、自立した生活の継続と福祉の向上が図られる。 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 安心生活創造事業 ・見守り・買い物支援 【必要性】一人暮らしの高齢者が地域において自立した生活を継続するため、日常生活における安全確認や買い物支援等による支援が必要である。 【効果】高齢者等の生活基盤支援等を行うことにより、一人暮らし世帯等が地域で安心して暮らせる支援体制を整備することにより、自立した生活が継続できる。 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成事業 ・重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成 【必要性】地域において障害を持つ方が安心して生活できる環境の整備が求められている。 【効果】重度身体障害者などで病院への通院が困難なため、移動手段をタクシーに頼っている方に対してタクシー料金の一部を助成することで、重度身体障害者などの生活の利便性の向上を図るとともに、自立した生活が継続できる。 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> いまいき健康ふくしま21推進事業 ・健康カレンダーの作成等 ・がん検診推進事業 ・各がん検診(胃・肺・大腸、乳、子宮)委託 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 </td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 老人福祉バス更新事業 ・4人乗り「吉更新」 </td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | 高齢者・障害者福祉社 | 高齢者等居寝雪中し費用助成事業 ・高齢者等居寝雪中し費用助成 【必要性】高齢者が地域で安全・安心して暮らしていくためには、冬期間における除雪の課題が大きくなっていることからは、こうした課題を解決する必要がある。 【効果】自力での雪下ろしが困難な65歳以上の高齢者だけの世帯や障害者の世帯等に対し屋根の雪下ろし費用の一部を助成することにより、冬期間における高齢者等の安全を確保し、経済的な負担を軽減するとともに、福祉の向上が図られる。 | 町 | | | 冬の生活支援事業 ・冬期間の増設経費助成 【必要性】低所得の高齢者等が地域において自立した生活を継続するため、冬期間に必要な暖房用燃料の一部を助成する必要がある。 【効果】低所得高齢者世帯等に対し冬期間の増設経費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減するとともに、自立した生活の継続と福祉の向上が図られる。 | 町 | | | 安心生活創造事業 ・見守り・買い物支援 【必要性】一人暮らしの高齢者が地域において自立した生活を継続するため、日常生活における安全確認や買い物支援等による支援が必要である。 【効果】高齢者等の生活基盤支援等を行うことにより、一人暮らし世帯等が地域で安心して暮らせる支援体制を整備することにより、自立した生活が継続できる。 | 町 | | | 重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成事業 ・重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成 【必要性】地域において障害を持つ方が安心して生活できる環境の整備が求められている。 【効果】重度身体障害者などで病院への通院が困難なため、移動手段をタクシーに頼っている方に対してタクシー料金の一部を助成することで、重度身体障害者などの生活の利便性の向上を図るとともに、自立した生活が継続できる。 | 町 | | | いまいき健康ふくしま21推進事業 ・健康カレンダーの作成等 ・がん検診推進事業 ・各がん検診(胃・肺・大腸、乳、子宮)委託 | 町 | | | 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 | 町 | | | 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 | 町 | | | 老人福祉バス更新事業 ・4人乗り「吉更新」 | 町 | <p>事業計画(令和8年度～令和12年度)</p> |
| 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 高齢者・障害者福祉社 | 高齢者等居寝雪中し費用助成事業 ・高齢者等居寝雪中し費用助成 【必要性】高齢者が地域で安全・安心して暮らしていくためには、冬期間における除雪の課題が大きくなっていることからは、こうした課題を解決する必要がある。 【効果】自力での雪下ろしが困難な65歳以上の高齢者だけの世帯や障害者の世帯等に対し屋根の雪下ろし費用の一部を助成することにより、冬期間における高齢者等の安全を確保し、経済的な負担を軽減するとともに、福祉の向上が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 冬の生活支援事業 ・冬期間の増設経費助成 【必要性】低所得の高齢者等が地域において自立した生活を継続するため、冬期間に必要な暖房用燃料の一部を助成する必要がある。 【効果】低所得高齢者世帯等に対し冬期間の増設経費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減するとともに、自立した生活の継続と福祉の向上が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 安心生活創造事業 ・見守り・買い物支援 【必要性】一人暮らしの高齢者が地域において自立した生活を継続するため、日常生活における安全確認や買い物支援等による支援が必要である。 【効果】高齢者等の生活基盤支援等を行うことにより、一人暮らし世帯等が地域で安心して暮らせる支援体制を整備することにより、自立した生活が継続できる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成事業 ・重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成 【必要性】地域において障害を持つ方が安心して生活できる環境の整備が求められている。 【効果】重度身体障害者などで病院への通院が困難なため、移動手段をタクシーに頼っている方に対してタクシー料金の一部を助成することで、重度身体障害者などの生活の利便性の向上を図るとともに、自立した生活が継続できる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | いまいき健康ふくしま21推進事業 ・健康カレンダーの作成等 ・がん検診推進事業 ・各がん検診(胃・肺・大腸、乳、子宮)委託 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 老人福祉バス更新事業 ・4人乗り「吉更新」 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 高齢者・障害者福祉社 | 高齢者等居寝雪中し費用助成事業 ・高齢者等居寝雪中し費用助成 【必要性】高齢者が地域で安全・安心して暮らしていくためには、冬期間における除雪の課題が大きくなっていることからは、こうした課題を解決する必要がある。 【効果】自力での雪下ろしが困難な65歳以上の高齢者だけの世帯や障害者の世帯等に対し屋根の雪下ろし費用の一部を助成することにより、冬期間における高齢者等の安全を確保し、経済的な負担を軽減するとともに、福祉の向上が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 冬の生活支援事業 ・冬期間の増設経費助成 【必要性】低所得の高齢者等が地域において自立した生活を継続するため、冬期間に必要な暖房用燃料の一部を助成する必要がある。 【効果】低所得高齢者世帯等に対し冬期間の増設経費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減するとともに、自立した生活の継続と福祉の向上が図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 安心生活創造事業 ・見守り・買い物支援 【必要性】一人暮らしの高齢者が地域において自立した生活を継続するため、日常生活における安全確認や買い物支援等による支援が必要である。 【効果】高齢者等の生活基盤支援等を行うことにより、一人暮らし世帯等が地域で安心して暮らせる支援体制を整備することにより、自立した生活が継続できる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成事業 ・重度心身障がい者等タクシードライバー料金助成 【必要性】地域において障害を持つ方が安心して生活できる環境の整備が求められている。 【効果】重度身体障害者などで病院への通院が困難なため、移動手段をタクシーに頼っている方に対してタクシー料金の一部を助成することで、重度身体障害者などの生活の利便性の向上を図るとともに、自立した生活が継続できる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | いまいき健康ふくしま21推進事業 ・健康カレンダーの作成等 ・がん検診推進事業 ・各がん検診(胃・肺・大腸、乳、子宮)委託 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 吉岡温泉改修事業 ・深井戸水中モーターポンプ入替 ・湯湯管交換 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 老人福祉バス更新事業 ・4人乗り「吉更新」 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|--------------------------|--|--|--|---------|------|------|---------------|--------------|--|--|---------|--------------------------|--|---|--|---------------------|--|------|------|---------------|--------------|--|--|---------|--------|------------------------------------|---|---------|
| 8 医療の確保 (1) 現況と問題点 | 42 | 6 ～ 7 | <p>医療の確保 (1) 現況と問題点 近年の少子高齢化により、町民の高齢化率が年々上昇する傾向にある中、医療に対する需要も増大しております。 当町の医療機関は、町が新たに平成30年6月から町立診療所を開設したことにより令和5年4月現在、町立による一般診療1施設、歯科診療2施設となっており、入院加療が必要な場合や高度医療については、近隣町や函館市内の病院に依存している状況となっております。 平成27年2月よりドクターヘリの運航が開始され、緊急性・重症度の高い傷病者に対する初期治療体制の充実が図られておりますが、そのほかの急病患者に対応した救急医療体制については、近隣町の総合病院等との連携が重要となっております。</p> <p>(3) 計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業計画 (令和3年度～令和7年度)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> <tr> <th>持続的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7 医療の確保</td> <td>(1)診療施設 診療所 (4)その他</td> <td>町立診療所小型分科増設 1台 ・小児分科増設 1台 道南ドクターヘリ運航事業 ・運輸経費負担金 ・除雪委託料</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 事業計画 (令和3年度～令和7年度) | | 事業内容 | 事業主体 | 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | | | 7 医療の確保 | (1)診療施設 診療所 (4)その他 | 町立診療所小型分科増設 1台 ・小児分科増設 1台 道南ドクターヘリ運航事業 ・運輸経費負担金 ・除雪委託料 | 町 | <p>医療の確保 (1) 現況と問題点 近年の少子高齢化により、町民の高齢化率が年々上昇する傾向にある中、医療に対する需要も増大しております。 当町の医療機関は、町が新たに平成30年6月から町立診療所を開設したことにより令和7年10月現在、町立による一般診療1施設、歯科診療2施設となっており、入院加療が必要な場合や高度医療については、近隣町や函館市内の病院に依存している状況となっております。 平成27年2月よりドクターヘリの運航が開始され、緊急性・重症度の高い傷病者に対する初期治療体制の充実が図られておりますが、そのほかの急病患者に対応した救急医療体制については、近隣町の総合病院等との連携が重要となっております。</p> <p>(3) 計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業計画 (令和8年度～令和12年度)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> <tr> <th>持続的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7 医療の確保</td> <td>(4)その他</td> <td>道南ドクターヘリ運航事業 ・運輸経費負担金 ・除雪委託料</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 事業計画 (令和8年度～令和12年度) | | 事業内容 | 事業主体 | 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | | | 7 医療の確保 | (4)その他 | 道南ドクターヘリ運航事業 ・運輸経費負担金 ・除雪委託料 | 町 | 字句の時点修正 |
| 事業計画 (令和3年度～令和7年度) | | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 医療の確保 | (1)診療施設 診療所 (4)その他 | 町立診療所小型分科増設 1台 ・小児分科増設 1台 道南ドクターヘリ運航事業 ・運輸経費負担金 ・除雪委託料 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業計画 (令和8年度～令和12年度) | | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 医療の確保 | (4)その他 | 道南ドクターヘリ運航事業 ・運輸経費負担金 ・除雪委託料 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 医療の確保 (3) 計画 | 42 | | | | 事業計画の整理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 教育の振興 (1) 現況と問題点 | 43 | 32 ～ 33 36 | <p>高等学校教育の充実 当町には、昭和40年に道立に移管された道立福島商業高等学校があり、昭和62年には近代的な校舎として三岳地区に新築され、教育環境の整備が進められました。 近年の少子化などの影響から、年々入学者数が減少し北海道の公立高等学校再編基準を下回るような状況が続いているため、その存続が危ぶまれております。 高等学校の廃校は、人口の減少を加速化させ、それに伴い税収の減、地域経済における消費の減など、行財政や地域経済に与える影響が大変大きいことから、町においては様々な対策を講じることにより、高校存続に向けた対策を展開しております。 町内は無編のこと、道内、道外からの入学者の確保に向けて、高校の魅力度を高めるとともに、学生の学習や学生相互や地域の方々のコミュニケーションの場として、「青少年交流センター」を整備し、ソフト、ハードの両面から支援を図る必要があります。</p> | <p>高等学校教育の充実 当町には、昭和40年に道立に移管された道立福島商業高等学校があり、昭和62年には近代的な校舎として三岳地区に新築され、教育環境の整備が進められました。 近年の少子化などの影響から、年々入学者数が減少し北海道の公立高等学校再編基準を下回るような状況が続いているため、その存続が危ぶまれております。 高等学校の廃校は、人口の減少を加速化させ、それに伴い税収の減、地域経済における消費の減など、行財政や地域経済に与える影響が大変大きいことから、町においては様々な対策に向けた様々な対策を講じております。 町内は無編のこと、道内、道外からの入学者の確保に向けて、高校の魅力度を高めるとともに、学生の学習や学生相互や地域の方々のコミュニケーションの場として、「青少年交流センター」を整備し、ソフト、ハードの両面から支援を図る必要があります。</p> | 字句の時点修正 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|------------------------------------|---|---|---------------|--------------|------|------|---------|--------------------|---|---|--|---------|--|---|---|------------------------------------|-----------------------------------|------|------|------------------------------|---|--|---|---------|---|---|---|---------------|--------------|------|------|---------|--------------------|--|---|--|------------------------------|--|---|--|---------|--|---|---------|
| 9 教育の振興 (3) 計画 | 46 | | <p>事業計画 (令和3年度～令和7年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8 教育の振興</td> <td>(1) 学校教育関連施設 校舎</td> <td>各小学校舎富麗事業 ・福島小学校外観補修 ・福島中学校浄化槽更新 福島小学校前校舎改善事業 ・基本設計・実施設計 ・校舎改築工事</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>教職員住宅</td> <td>教職員住宅改修事業 ・水光化 外</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(3) 集会施設、体育 施設等 集会施設 体育施設</td> <td>里の生交流センター整備事業 ・実施設計 ・施設整備工事</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(4) 過疎地域持続的 発展特別事業 その他</td> <td>福島商業専門学校建設事業 ・入学奨励金、通学費補助、各種大会補助 【必須性】 高校の存続は、過疎地域において重要な課題であることから、高校存続に向けて各種の対策事業を展開し、入学者の確保が必要である。 【効果】 少子化などの影響による入学者の減少が続いていることから、町内外の生徒確保に向けた支援対策に努め、高校存続に向けた取り組みを推進することにより、入学者の増加が期待できる。</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(5) その他</td> <td>A.L.T. 招致事業 ・A.L.T. 2名配置 教育用コンピュータ等整備事業 ・教育用コンピュータ(タブレット含む)更新 GIGAスクールポータル配置支援事業 ・各小中学校へICT支援員の配置 プログラミング教室開催事業 ・小学生向けプログラミング教室の開催</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 8 教育の振興 | (1) 学校教育関連施設 校舎 | 各小学校舎富麗事業 ・福島小学校外観補修 ・福島中学校浄化槽更新 福島小学校前校舎改善事業 ・基本設計・実施設計 ・校舎改築工事 | 町 | | 教職員住宅 | 教職員住宅改修事業 ・水光化 外 | 町 | | (3) 集会施設、体育 施設等 集会施設 体育施設 | 里の生交流センター整備事業 ・実施設計 ・施設整備工事 | 町 | | (4) 過疎地域持続的 発展特別事業 その他 | 福島商業専門学校建設事業 ・入学奨励金、通学費補助、各種大会補助 【必須性】 高校の存続は、過疎地域において重要な課題であることから、高校存続に向けて各種の対策事業を展開し、入学者の確保が必要である。 【効果】 少子化などの影響による入学者の減少が続いていることから、町内外の生徒確保に向けた支援対策に努め、高校存続に向けた取り組みを推進することにより、入学者の増加が期待できる。 | 町 | | (5) その他 | A.L.T. 招致事業 ・A.L.T. 2名配置 教育用コンピュータ等整備事業 ・教育用コンピュータ(タブレット含む)更新 GIGAスクールポータル配置支援事業 ・各小中学校へICT支援員の配置 プログラミング教室開催事業 ・小学生向けプログラミング教室の開催 | 町 | <p>事業計画 (令和8年度～令和12年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8 教育の振興</td> <td>(1) 学校教育関連施設 校舎</td> <td>各小学校舎富麗事業 ・福島小学校外観補修 ・福島中学校浄化槽更新 総合体育館屋内消火栓設備改修事業 ・屋内消火栓設備改修</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(4) 過疎地域持続的 発展特別事業 その他</td> <td>高校魅力化推進事業 【入学奨励金、通学費補助、各種大会補助 【必須性】 高校の存続は、過疎地域において重要な課題であることから、高校存続に向けて各種の対策事業を展開し、入学者の確保が必要である。 【効果】 少子化などの影響による入学者の減少が続いていることから、町内外の生徒確保に向けた支援対策に努め、高校存続に向けた取り組みを推進することにより、入学者の増加が期待できる。</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(5) その他</td> <td>A.L.T. 招致事業 ・A.L.T. 2名配置 教育用コンピュータ等整備事業 ・教育用コンピュータ(タブレット含む)更新</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 8 教育の振興 | (1) 学校教育関連施設 校舎 | 各小学校舎富麗事業 ・福島小学校外観補修 ・福島中学校浄化槽更新 総合体育館屋内消火栓設備改修事業 ・屋内消火栓設備改修 | 町 | | (4) 過疎地域持続的 発展特別事業 その他 | 高校魅力化推進事業 【入学奨励金、通学費補助、各種大会補助 【必須性】 高校の存続は、過疎地域において重要な課題であることから、高校存続に向けて各種の対策事業を展開し、入学者の確保が必要である。 【効果】 少子化などの影響による入学者の減少が続いていることから、町内外の生徒確保に向けた支援対策に努め、高校存続に向けた取り組みを推進することにより、入学者の増加が期待できる。 | 町 | | (5) その他 | A.L.T. 招致事業 ・A.L.T. 2名配置 教育用コンピュータ等整備事業 ・教育用コンピュータ(タブレット含む)更新 | 町 | 事業計画の整理 |
| 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 教育の振興 | (1) 学校教育関連施設 校舎 | 各小学校舎富麗事業 ・福島小学校外観補修 ・福島中学校浄化槽更新 福島小学校前校舎改善事業 ・基本設計・実施設計 ・校舎改築工事 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教職員住宅 | 教職員住宅改修事業 ・水光化 外 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (3) 集会施設、体育 施設等 集会施設 体育施設 | 里の生交流センター整備事業 ・実施設計 ・施設整備工事 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (4) 過疎地域持続的 発展特別事業 その他 | 福島商業専門学校建設事業 ・入学奨励金、通学費補助、各種大会補助 【必須性】 高校の存続は、過疎地域において重要な課題であることから、高校存続に向けて各種の対策事業を展開し、入学者の確保が必要である。 【効果】 少子化などの影響による入学者の減少が続いていることから、町内外の生徒確保に向けた支援対策に努め、高校存続に向けた取り組みを推進することにより、入学者の増加が期待できる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (5) その他 | A.L.T. 招致事業 ・A.L.T. 2名配置 教育用コンピュータ等整備事業 ・教育用コンピュータ(タブレット含む)更新 GIGAスクールポータル配置支援事業 ・各小中学校へICT支援員の配置 プログラミング教室開催事業 ・小学生向けプログラミング教室の開催 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 教育の振興 | (1) 学校教育関連施設 校舎 | 各小学校舎富麗事業 ・福島小学校外観補修 ・福島中学校浄化槽更新 総合体育館屋内消火栓設備改修事業 ・屋内消火栓設備改修 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (4) 過疎地域持続的 発展特別事業 その他 | 高校魅力化推進事業 【入学奨励金、通学費補助、各種大会補助 【必須性】 高校の存続は、過疎地域において重要な課題であることから、高校存続に向けて各種の対策事業を展開し、入学者の確保が必要である。 【効果】 少子化などの影響による入学者の減少が続いていることから、町内外の生徒確保に向けた支援対策に努め、高校存続に向けた取り組みを推進することにより、入学者の増加が期待できる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (5) その他 | A.L.T. 招致事業 ・A.L.T. 2名配置 教育用コンピュータ等整備事業 ・教育用コンピュータ(タブレット含む)更新 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 集落の整備 (3) 計画 | 47 | | <p>事業計画 (令和3年度～令和7年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9 集落の整備</td> <td>(1) 過疎地域集落再 編整備</td> <td>定住促進住宅整備事業 ・建設工事 ・定住促進住宅整備 10戸 ・若者向け定住促進団地整備</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(3) その他</td> <td>生活圏等改修事業 ・改修工事 ・通常修繕 公共施設維持保全事業 ・解体設計、解体工事</td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 9 集落の整備 | (1) 過疎地域集落再 編整備 | 定住促進住宅整備事業 ・建設工事 ・定住促進住宅整備 10戸 ・若者向け定住促進団地整備 | 町 | | (3) その他 | 生活圏等改修事業 ・改修工事 ・通常修繕 公共施設維持保全事業 ・解体設計、解体工事 | 町 | <p>事業計画 (令和8年度～令和12年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展 施策区分</th> <th>事業名 (施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9 集落の整備</td> <td>(1) 過疎地域集落再 編整備</td> <td>定住促進住宅整備事業 ・定住促進住宅整備 10戸 町内会館等改修事業 ・改修 解体工事 ・通常修繕 町有財産管理事業 ・解体設計、解体、外構工事</td> <td>町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(3) その他</td> <td></td> <td>町</td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 9 集落の整備 | (1) 過疎地域集落再 編整備 | 定住促進住宅整備事業 ・定住促進住宅整備 10戸 町内会館等改修事業 ・改修 解体工事 ・通常修繕 町有財産管理事業 ・解体設計、解体、外構工事 | 町 | | (3) その他 | | 町 | 事業計画の整理 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 集落の整備 | (1) 過疎地域集落再 編整備 | 定住促進住宅整備事業 ・建設工事 ・定住促進住宅整備 10戸 ・若者向け定住促進団地整備 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (3) その他 | 生活圏等改修事業 ・改修工事 ・通常修繕 公共施設維持保全事業 ・解体設計、解体工事 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展 施策区分 | 事業名 (施設名) | 事業内容 | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 集落の整備 | (1) 過疎地域集落再 編整備 | 定住促進住宅整備事業 ・定住促進住宅整備 10戸 町内会館等改修事業 ・改修 解体工事 ・通常修繕 町有財産管理事業 ・解体設計、解体、外構工事 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (3) その他 | | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

過疎地域持続的発展市町村計画【変更】

| 区分 | 頁 | 行数 | 変更前 | 変更後 | 変更の理由 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|-------------------|---|--|---|----------------|------|------|----|-----------------------|-----|-----|-----|-----|---------|-------------------|--|-------|--|--|-----------|----------|------|------|----|-----------------------|-----|-----|-----|-----|---------|-------------------|---|---|--|----------------|
| 12 再生可能エネルギーの利用の促進 (1) 現況と問題点 | 49 | 7 ～ 9 | <p>12 再生可能エネルギーの利用の促進 (1) 現況と問題点 太陽光・風力・地熱・中小水力・バイオマス・潮流といった再生可能エネルギーは、石油や石炭、天然ガスと比べて有限である化石燃料とは違い、地球資源の一部など自然界に常に存在するエネルギーで、発電時に温室効果ガスが発生しないため地球温暖化の防止となり、地球にやさしいエネルギーです。 当町においては、一部の事業者が木質バイオマスの生産を行っている状況にありますが、町内において公共施設や民間施設での活用は進んでいないことから、木質チップボイラー等の再生可能エネルギーの導入に向けて検討を進めます。</p> <p>(2) その対策 ① 町民、事業者が地球温暖化対策や省エネルギー推進が身近で重要な問題であることの意識を待つ取り組みを推進します。 ② 公共施設において、省エネルギーにつながる木質チップボイラー導入の検討を進めます。 ③ 持続可能な福高町の事業に向け、当町に適した再生可能エネルギーの導入や未利用エネルギーの一の活用について検討を進めます。</p> | <p>12 再生可能エネルギーの利用の促進 (1) 現況と問題点 太陽光・風力・地熱・中小水力・バイオマス・潮流といった再生可能エネルギーは、石油や石炭、天然ガスと比べて有限である化石燃料とは違い、地球資源の一部など自然界に常に存在するエネルギーで、発電時に温室効果ガスが発生しないため地球温暖化の防止となり、地球にやさしいエネルギーです。 当町においては、吉岡温泉に木質バイオマスを導入し、町内の事業者からチップの供給を受けていますが、その他の公共施設や民間施設での活用に向け検討を進めます。</p> <p>(2) その対策 ① 町民、事業者が地球温暖化対策や省エネルギー推進が身近で重要な問題であることの意識を待つ取り組みを推進します。 ② 吉岡温泉に導入した木質バイオマスの更なる普及・活用に取り組むなど、CO2削減による環境保全を推進します。 ③ 持続可能な福高町の事業に向け、当町に適した再生可能エネルギーの導入や未利用エネルギーの一の活用について検討を進めます。</p> | <p>字句の時点修正</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業計画(令和8年度～令和12年度)過疎地域持続的発展特別事業分 | 52 | | <p>事業計画(令和8年度～令和7年度) 過疎地域持続的発展特別事業分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展施策区分</th> <th>事業名(施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td>2 産業の振興</td> <td>(4) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td>キタムラサキウニ深茂移殖事業 ・キタムラサキウニの深茂移殖 250t 【必要性】キタムラサキウニ漁は、多くの漁業組合員が採捕していることから、水深15m以深に生息する未利用ウニを有効活用することで所得向上が見込める。 【効果】採捕不可能な水深の漁場から、漁業繁栄の多い水域に放流し生産の増大を図る事業に助成を行い漁業所得の向上を図られる。</td> <td>その他漁組</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 備考 | 1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成 | (略) | (略) | (略) | (略) | 2 産業の振興 | (4) 過疎地域持続的発展特別事業 | キタムラサキウニ深茂移殖事業 ・キタムラサキウニの深茂移殖 250t 【必要性】キタムラサキウニ漁は、多くの漁業組合員が採捕していることから、水深15m以深に生息する未利用ウニを有効活用することで所得向上が見込める。 【効果】採捕不可能な水深の漁場から、漁業繁栄の多い水域に放流し生産の増大を図る事業に助成を行い漁業所得の向上を図られる。 | その他漁組 | | <p>事業計画(令和8年度～令和12年度) 過疎地域持続的発展特別事業分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>持続的発展施策区分</th> <th>事業名(施設名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td>2 産業の振興</td> <td>(4) 過疎地域持続的発展特別事業</td> <td>キタムラサキウニ深茂移殖事業 ・キタムラサキウニの深茂移殖 250t 【必要性】キタムラサキウニ漁は、多くの漁業組合員が採捕していることから、水深15m以深に生息する未利用ウニを有効活用することで所得向上が見込める。 【効果】採捕不可能な水深の漁場から、漁業繁栄の多い水域に放流し生産の増大を図る事業に助成を行い漁業所得の向上を図られる。 ナマコ稚仔放流事業 ・ナマコ稚仔 30,000尾-250t 【必要性】稚仔放流等による資源増大策の効果を把握する必要がある。 【効果】ナマコ資源の維持と増大により、漁業経営の安定化を図られる。</td> <td>町</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 備考 | 1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成 | (略) | (略) | (略) | (略) | 2 産業の振興 | (4) 過疎地域持続的発展特別事業 | キタムラサキウニ深茂移殖事業 ・キタムラサキウニの深茂移殖 250t 【必要性】キタムラサキウニ漁は、多くの漁業組合員が採捕していることから、水深15m以深に生息する未利用ウニを有効活用することで所得向上が見込める。 【効果】採捕不可能な水深の漁場から、漁業繁栄の多い水域に放流し生産の増大を図る事業に助成を行い漁業所得の向上を図られる。 ナマコ稚仔放流事業 ・ナマコ稚仔 30,000尾-250t 【必要性】稚仔放流等による資源増大策の効果を把握する必要がある。 【効果】ナマコ資源の維持と増大により、漁業経営の安定化を図られる。 | 町 | | <p>事業計画の整理</p> |
| 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成 | (略) | (略) | (略) | (略) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 産業の振興 | (4) 過疎地域持続的発展特別事業 | キタムラサキウニ深茂移殖事業 ・キタムラサキウニの深茂移殖 250t 【必要性】キタムラサキウニ漁は、多くの漁業組合員が採捕していることから、水深15m以深に生息する未利用ウニを有効活用することで所得向上が見込める。 【効果】採捕不可能な水深の漁場から、漁業繁栄の多い水域に放流し生産の増大を図る事業に助成を行い漁業所得の向上を図られる。 | その他漁組 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続的発展施策区分 | 事業名(施設名) | 事業内容 | 事業主体 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成 | (略) | (略) | (略) | (略) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 産業の振興 | (4) 過疎地域持続的発展特別事業 | キタムラサキウニ深茂移殖事業 ・キタムラサキウニの深茂移殖 250t 【必要性】キタムラサキウニ漁は、多くの漁業組合員が採捕していることから、水深15m以深に生息する未利用ウニを有効活用することで所得向上が見込める。 【効果】採捕不可能な水深の漁場から、漁業繁栄の多い水域に放流し生産の増大を図る事業に助成を行い漁業所得の向上を図られる。 ナマコ稚仔放流事業 ・ナマコ稚仔 30,000尾-250t 【必要性】稚仔放流等による資源増大策の効果を把握する必要がある。 【効果】ナマコ資源の維持と増大により、漁業経営の安定化を図られる。 | 町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

報告事項2

バス路線（木古内松前線）の運行維持に向けた支援について

1 支援の経緯について

渡島西部四町では、人口減少や少子高齢化の進行、地理的条件などにより、地域経済や住民生活を取り巻く環境が厳しさを増しております。

その中で、高齢者をはじめとする交通弱者にとって、地域公共交通の路線バスは日常生活を支える重要な移動手段であり、函館バス株式会社は地域公共交通の維持・確保に重要な役割を担っております。

そのような中、人口減少や新型コロナウイルス感染症による利用者の減少、加えて燃料・物価高騰など社会情勢の変化により、交通事業への影響が増大している現状にあります。

他の地域においては、路線バスの運行維持に向けた赤字補てんなどの取り組みを行い、地域に必要な移動手段の存続を図ってきております。

当該バス路線（木古内松前線）は函館市等の都市部への接続や多くの生徒が利用しており、地域住民の生活を支える重要な生活路線となっているため、今後の路線存続に向け、沿線自治体である渡島西部四町が連携し、運行赤字額に対して支援していくこととしております。

2 木古内松前線の収支状況について

【令和6年10月～令和7年9月（実績）】

| 平均乗車密度 | 経常費用 ア | 経常収益 イ | 赤字額 ア－イ＝ウ | 国・道補助金 エ | 最終赤字額 ウ＋エ＝オ |
|--------|-----------|-----------|--------------|-------------|----------------|
| 5.8人 | 102,258千円 | 58,851千円 | △43,406千円 | 16,795千円 | △26,611千円 |

3 支援の方法について

木古内松前線の最終赤字額の確定後（毎年12月上旬頃）、渡島西部四町と函館バス株式会社との間において締結する覚書に基づき、最終赤字額に渡島西部四町の負担割合を乗じた金額を各町が負担するものとします。

なお、各町の負担割合は「①人口割」、「②距離割」「③均等割」の3区分によるものとし、それぞれの区分を均等に案分し、算出するものとします。

覚書（案）

木古内町、知内町、福島町及び松前町（以下「甲」という。）と函館バス株式会社（以下「乙」という。）は、北海道渡島西部における路線（木古内松前線）の維持確保に向けて、以下のとおり覚書を取り交わすものとする。

（趣旨）

第1条 本覚書は、北海道渡島西部における路線（木古内松前線）が人口減少やバス利用者の減少、更には燃料等高騰の影響などによって、将来的に路線を維持することが容易ではないため、甲は乙に対して財政的負担を行い、これにより乙は路線の維持確保を図ることを目的とするものである。

（財政的負担）

第2条 乙は甲に対して、12月末日までに前年度（10月から翌年9月末までの期間を一年度とする。）の路線バス事業における諸報告を行い、甲は、乙が甲の区域を運行する路線バス事業を継続するために財政的負担が必要と認めた場合（赤字である場合）、運転手不足により路線バス事業の継続が困難なときを除き、乙が当年度の路線バス事業を継続することを条件とし、地域間幹線系統若しくは広域生活交通路線の運行にあたり、乙に生じた前年度の当該路線の赤字分（地域間幹線系統においては、前年度の運行により生じた経常費用から前年度の運行により得られた経常収益並びに国・北海道が交付する補助額を減じた額。広域生活交通路線においては、前年度の運行により生じた経常費用から前年度の運行により得られた経常収益並びに北海道・町が交付する補助額を減じた額。）について、財政的負担を行うものとする。なお、甲の負担額は別表負担割合により算定する。

（負担方法）

第3条 前条の負担は、各町から個別に乙に対して行うものとする。

（路線の維持確保）

第4条 乙は甲に対し、路線の利用実態や運行に必要な乗務員の確保状況等を適宜共有するとともに、甲と乙は利用促進や乗務員確保に向けた取組を連携しながら推進し、路線の維持確保に努めるものとする。また、乙は運転手不足、中長期的な災害及びその他予期しない事態により路線の維持確保が困難な状況が判明した場合は、甲と速やかに協議し、甲乙合意の上、対応策を講ずるものとする。

（その他）

第5条 この覚書に定めのない事項については、その都度甲乙協議するものとする。

上記、覚書の証として本覚書を5通作成し、甲乙記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

(別表)

| 区分 | 人口割 (33%) | 距離割 (33%) | 均等割 (34%) | 合計負担割合 (100%) |
|------|--------------|--------------|--------------|------------------|
| 木古内町 | 21.23% | 4.18% | 25.00% | 16.88% |
| 知内町 | 23.08% | 29.60% | 25.00% | 25.88% |
| 福島町 | 21.02% | 38.96% | 25.00% | 28.29% |
| 松前町 | 34.68% | 27.26% | 25.00% | 28.94% |

令和 年 月 日

甲 北海道上磯郡木古内町長 鈴木 慎也

北海道上磯郡知内町長 西山 和夫

北海道松前郡福島町長 鳴海 清春

北海道松前郡松前町長 若佐 智弘

乙 函館市高盛町10番1号

函館バス株式会社

代表取締役社長 内澤 博昭

4 令和7年度各町負担額について

令和7年度（令和6年10月～令和7年9月運行分）の各町負担額は、最終赤字額26,611千円に各町の負担割合を乗じた額となります。

なお、福島町の負担額は次のとおりとなります。

$$\text{最終赤字額 } 26,611 \text{ 千円} \times \text{合計負担割合 } 28.29\% = 7,529,078 \text{ 円}$$

| | 人口割 | | | 距離割 | | | 均等割 | | 合計 | |
|------|---------|--------|------------|--------|--------|------------|--------|------------|--------|-------------|
| | 33% | | | 33% | | | 34% | | | |
| | 人数 | 割合 | 金額 | 距離 | 割合 | 金額 | 割合 | 金額 | 割合 | 金額 |
| 木古内町 | 3,832人 | 21.23% | 1,864,023円 | 2.5km | 4.18% | 367,125円 | 25.00% | 2,261,935円 | 16.88% | 4,493,083円 |
| 知内町 | 4,167人 | 23.08% | 2,026,979円 | 17.7km | 29.60% | 2,599,245円 | 25.00% | 2,261,935円 | 25.88% | 6,888,159円 |
| 福島町 | 3,794人 | 21.02% | 1,845,538円 | 23.3km | 38.96% | 3,421,605円 | 25.00% | 2,261,935円 | 28.29% | 7,529,078円 |
| 松前町 | 6,260人 | 34.68% | 3,045,090円 | 16.3km | 27.26% | 2,393,655円 | 25.00% | 2,261,935円 | 28.94% | 7,700,680円 |
| 計 | 18,053人 | | 8,781,630円 | 59.8km | | 8,781,630円 | | 9,047,740円 | | 26,611,000円 |

※負担割合の算定に用いる区分の考え方

- ①人口割 バスを利用する可能性のある潜在人数（国勢調査人口）
- ②距離割 実際に走行する沿線距離
- ③均等割 沿線四町の平等割分

5 支援スケジュールについて

| | |
|--------------|---------------------|
| 令和8年2月 5日（木） | 渡島西部四町の首長による合意 |
| 令和8年3月10日（火） | 令和7年度定例会3月会議に補正予算上程 |
| 令和8年3月下旬 | 函館バス株式会社に対する支援 |